

発行:(一財)國學院大學院友会
http://www.kokugakuin.or.jp
E-mail: inyuukai@kokugakuin.or.jp
〒150-0011
東京都渋谷区東四丁目12番8号
電話 03(3400)7781(代)
FAX 03(3400)7996
郵便振替口座番号:00190-9-11208

國學院大學 院友會報

ご宿泊、ご婚礼、ご会合に、全国の
プリンスホテルをご利用ください。

◎お問合せ・ご予約は
グランドプリンスホテル高輪 **TEL.(03)3447-1111**

■高輪・品川 営業マネージャー補佐 加藤 昌史(112期)
■高輪・品川 営業 鳥海ちはる(119期)

年頭にあたり

新たな一歩

先人たちの熱い想いを胸に



一般財団法人國學院大學院友会
会長 吉田 茂徳
(よしだ・しげほ/73政・74神専攻/鶴岡八幡宮宮司)



絵馬は、吉田茂穂会長
(鶴岡八幡宮宮司)の作品

明けましておめでとうございます。院友のみなさまには、新しきよき年をお迎えになられたこと拝察いたします。みなさまとともに、謹んで皇室の弥栄と国家の繁栄、世界の安寧を祈念申し上げます。

平成二十九年十一月、母校國學院大學は、創立百三十五周年の節目を迎えました。そして、一般財団法人國學院大學院友会は、これまで多くの皆様からお力添えをいただき、発足百三十三周年を迎えました。明治十五年に國學院大學の母体である皇典講究所が開業、明治二十年にその初期の卒業生が「水穂会」を結成して以来、先輩方は卒業後もお互いの研鑽と親睦を目的として、そして何よりも母校への熱い想いを胸に、機会あるごとに母校に集い会ってこられたそうです。

この節目の年、これまで五月に開催していた院友大会を、初めて十月のホームカミングデーと同じ日に開催させていただきました。初めてキャンパス内で開催するということが、私共は相当の不安もありましたが、会には若い院友の方や家族連れ、初めてご参加という方も相当おられ、この不安は払拭されました。何と言っても、母校関係者の絶大な協力もあり、まさに大学と院友会が一体となった一日であり、水穂会結成当初の先輩方の想いが今日まで継承されていることを実感した次第です。

昨今日本の各地で、大きな自然災害に見舞われております。平成二十三年の東日本大震災、平成二十八年の熊本地震、鳥取県中部地震、台風の影響等による水害。平成二十九年の全国各地の豪雨による被害など、想像を絶する災害が多く発生しております。その復旧復興は、道半ばであります。被災されたみなさまの気持ちをお慮りし、今でも相応しい言葉が思いつきません。一日も早く、日常生活が戻ることを祈るばかりです。そのような厳しい状況の中、大分県支部では昨年八月に地元復興を願って文

化講演会を開催していただきました。大勢のみなさまがご来場くださり、たいへん有意義な時間を過ごされたこと伺いました。また熊本県においては、被災されたみなさまに元気をとということで、國學院大學がさだまさん(母校客員教授・本会正会員・平成二十九年九月推挙)さんを招いて文化講演会を開催していただきました。これには、院友会の熊本県支部の役員を始め多くのみなさまが携わってくださいました。来場希望が予想をはるかに超え、希望申込のハガキによる抽選を行ったそうです。そのハガキには、熊本地震で被災された方々から様々なメッセージが記されており、抽選の際それを目にするとうとうしうもない思いで一杯に、被災地の景観が脳裏に映し出され、自然に涙が流れたというコメントをいただきました。さだまさんも、そんな想いを受け止めてくださり、元氣一杯のステーションを見せてくれたとのこと。来場者も笑顔で会場を後にされたそうです。國學院大學らしい、社会貢献の一つの在り方だと思つと共に、このような取り組みにも先人たちの熱い想いが継承されているのだと再確認いたしました。

國學院大學創立百三十五周年、國學院大學院友会発足百三十三周年は一つの過程に過ぎません。我々院友は、いつどのような時でも母校國學院大學を「宝」として、手を携えて歩んで行かなければならぬと考えます。私共は、単なる國學院大學の同窓会組織に止まらず、院友十五万名の熱い想いを更に結集し、広く社会に貢献するという使命を持った組織でなければなりません。我々には、一番の財産とも言える「人」とその「心」があり、今日まで先人達の熱い思いが脈々と受け継がれているのです。

今、このことに思いを馳せ、新たな一歩を踏み出して参りますので、本年も皆様のご理解と協力を、宜しくお願い申し上げます。

あけましておめでとうございます

一般財団法人 國學院大學院友会

- | | | | | | | | | | | |
|---------------------|--|---------------|----------------------|--------------|---|--------------------------------|---|---|---|------------------------|
| 監事
小林 英夫
寺澤 悠 | 理事
湯谷 昌生
古屋 真弘
中西 三千代
宮崎 重廣
大村 秀司
利根 康教
岡田 幹雄
松山 文彦
瑞 東男
大島 信史
秦 信行 | 常務理事
加藤 元茂 | 副会長
今井 亮
針本 正行 | 会 長
吉田 茂穂 | 評議員
木村 好成
高徳 雄三
栗本 俊雄
蒲池 廉一郎
田中安比呂
大塚 勤
廣井 公明
小川 勇治
佐柳 正三
田中 恆清
中村 直紀
近藤 篤
坂倉 良一
百瀬 敏記
宮西 修治 | 参 与
荻久保泰幸
船田 君子
宇井 克彦 | 顧問
上野 眞麻呂
新井 さきほ
大橋 純子
蛭原 弘
安蘇谷 正彦 | 山崎 豊彦
杉山 丈夫
外山 勝志
岡崎 正継
坂口 吉一 | 栗生 守男
植木 良一
稲葉 久雄
廣井 武司
上村 好生
岡部 定征
中島 精太郎
坂入 益
熊崎 歳介
夏井 邦男
喜多山 健二
赤井 益久
橋本 憲市郎
藤井 秀嗣
西川 実希 | 真野 博
河原崎 弘
玉井 浩二 |
|---------------------|--|---------------|----------------------|--------------|---|--------------------------------|---|---|---|------------------------|



お祝いをうける参列者一同

秋晴れの中 130周年記念奉告祭斎行

平成二十九年十一月一日(水)午後二時三十分から、母校神楽において國學院大學院友会発足百三十周年記念奉告祭を斎行いたしました。当日は吉田茂穂会長、今井亮・佐藤美穂・針本正行副会長、加藤元茂常務理事をはじめ理事・監事・職員と来賓の坂口吉一理事長・佐柳正三常務理事・赤井益久学長の二十一名が参列いたしました。祭典は斎主(北澤憲法人事務局部長)の祝詞に先人の思いを巡らせ、厳粛な中斎行され、祭典終了後は院友会館にもどり直会を行いました。

國學院大學の隆昌への寄与 そのための取り組みを

副会長 今井亮 (いまい・りょう 67歳)

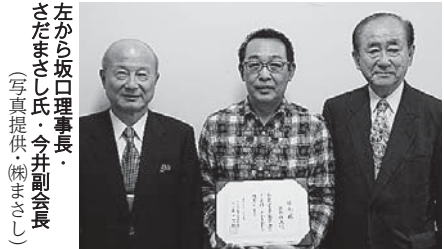


みなさまで、明けましておめでとうございます。國學院大學創立百三十五周年記念祭という二つの祭典に参列する機会を得ました。この二つの節目の場に居合わせることで、たいへん幸せな思いと共に、これからの院

さだまさし氏、市川染五郎氏が新たに正会員に!

先の理事会において、國學院大學で学ばれたご縁から正会員に推挙されたさだまさし氏と市川染五郎氏に、このたび正会員の推挙状をお渡しいたしました。

さだまさし氏には、九月十八日熊本県の県立芸術劇場コンサートホールで行われた熊本震災復興祈念コンサート(國學院大學創立百三十五周年記念事業・國學院大學院友会発足百三十周年記念事業)の開催に際して、今井亮副会長から推挙状が手渡されました。市川染五郎氏には、ホ



左から坂口理事長・さだまさし氏・今井副会長(写真提供: 柳まさし)

社会貢献事業の充実に向けて

副会長 佐藤美穂 (さとう・みほ 74歳) あけましておめでとうございます。今回の周年行事を振り返り、節目ごとに積み重ねられた取り組みが、時間をかけて次の展開への思いを醸成してきたことが感じられ、十年前の発足百三十周年の時のことが想起されます。当時理事会で、記念事業の柱の一つとして、大学の建学の精神を広く社会に発信する目的と、今後一層求められる公益的な文化活動の充実、をテーマとして本格的な社会貢献事業に取り組むことが決議されました。各支部の従来の活動を土台とし、更に支部の特色を生かして頂けると、「一支部一事業」の新たな面を

立ち上げることとなりました。支部長の皆様に趣旨を共有して頂き、全国各支部と本部が一体となり、様々な形の公益事業が実施されました。支部毎に工夫と底力が発揮され、各機関の共催やご協力を頂き、マスコミに広く取り上げられるなど、実りある社会的活動が展開されました。各支部の皆様にとりまして、もたいへんな苦勞があったと伺っておりますが、同時に支部活動がより活発になったという声も多く寄せられました。この記念事業が基となり、その後、大学のテーマ「もっと日本を。もっと世界へ。」を共有し、「もっと日本を学ぼう」という院友会の統一テーマの公益事業として現在

実施されております。記念事業は、平成十九年三月栃木県支部の文化講演会を第一回として二年に亘って行われ、その後継続されて今年度上半期までに全国四十九支部で実施。実施事業数は述べ九十一という素晴らしい活動の積み重ねとなっております。こうした各支部の皆様が、院友会の歴史を作っていることが実感されます。院友会が一般財団法人へと移行した意味もここにあると言えます。

学びの原点を問い直す

副会長 針本正行 (はりもと・まさゆき 82歳・84歳・87歳後文)

平成二十九年は、國學院大學院友会発足百三十周年にあたる年であった。新しい年を迎えるにあたり、院友会の礎である「水穂会」の設立の趣義、「日本紀講義」などが水穂会の編で発刊されたという。水穂会は親睦だけでなく、日本学の学術振興を根本に有していたともいえる。

博士は、「国史、国文、国法を攻究するのが国学である。(略)国学を言い換えて「國學院の学問」と言おう。小生は、國學院の学問は国を愛し、国民を愛する学問だと思ふ。その大切な、大切な日本人全部のために役立つ人間を育てるのが、本学の使命だ。そのためには、教職員の協力を必要とするのももちろんであるが、それよりも学生諸君の自覚と努力とを要求すること切なるも

ある方が書かれた「否常職のススメ」という本があります。この中に、「今までの常職を一度疑って否定してみること。大事なものは、今までの常識にとらわれずに疑ってみること。自分の頭で考え、前進することが必要」という一文があります。まさに、院友会への助言とも思えます。発足百三十年の節目を契機に、新たな取り組みが始まります。今後、皆様のご理解とご協力、宜しくお願ひ申し上げます。

筆者は、文学部文学科に昭和四十五年四月に入学した。当時の学長佐藤謙三博士は、告辞の中で、「源氏物語」における「唐才」と「大和魂」の語を引用しながら、日本人の精神性と学問の道

あられたて、國學院大學で学んだことの意義を筆者自身の心のうちに問い直したい。新しき年のはじめに、くしこそ十年をかねてたのしきをつめ(古今和歌集)

住所変更届・異動届のお願い
本会では、母校校友課と協力し、一人でも多くの院友のみなさまに情報発信をしていきたいと考えております。現在、住所が判明している全ての院友のみなさまに、院友会報をお送りしております。結婚・転職・転居などにより、氏名・住所・勤務先等に変更がございましたら、本会又は國學院大學校友課へお知らせください。ホームページからでも変更できます。また、ご実家であっても、ご本人がお住まいでない場合、郵便局から差し戻されて参りますので、必ずご連絡ください。みなさまのお手元に郵便物が確実に届くように、ご協力の程宜しくお願ひ申し上げます。

謹賀新年

学 長	赤井 益久
副学 長	針本 正行
副学 長	石井 研士
副学 長	大久保 桂子
文学部長	石川 則夫
経済部長	橋元 秀一
法学部長	門広 乃里子
神道文化学部長	武田 秀章
人間開発学部長	田沼 茂紀
学部長	井上 順孝
教育開発推進機構長	柴崎 和夫
機構長	金子 修一
委員 長	武田 誠
委員長	白川 博一
法科大学院長	
事務局 長	

東京都渋谷区東四丁目十番二十八号 電話〇三―五五五六六―〇二二一 (代表)

学 長	赤井 益久
副学 長	針本 正行
副学 長	石井 研士
副学 長	大久保 桂子
文学部長	石川 則夫
経済部長	橋元 秀一
法学部長	門広 乃里子
神道文化学部長	武田 秀章
人間開発学部長	田沼 茂紀
学部長	井上 順孝
教育開発推進機構長	柴崎 和夫
機構長	金子 修一
委員 長	武田 誠
委員長	白川 博一
法科大学院長	
事務局 長	

東京都渋谷区東四丁目十番二十八号 電話〇三―五五五六六―〇二二一 (代表)

学 長	赤井 益久
副学 長	針本 正行
副学 長	石井 研士
副学 長	大久保 桂子
文学部長	石川 則夫
経済部長	橋元 秀一
法学部長	門広 乃里子
神道文化学部長	武田 秀章
人間開発学部長	田沼 茂紀
学部長	井上 順孝
教育開発推進機構長	柴崎 和夫
機構長	金子 修一
委員 長	武田 誠
委員長	白川 博一
法科大学院長	
事務局 長	

東京都渋谷区東四丁目十番二十八号 電話〇三―五五五六六―〇二二一 (代表)

大規模災害被災地支援事業

「國學院大學創立135周年記念 院友会発足130周年記念文化講演会」を開催

大分県支部

國學院大學創立135周年並びに國學院大學院友会発足130周年、まことにめでとございませう。大分県支部では、公益目的事業として文化講演会を計画しましたところ、平成二十八年四月十四日未明に発生した熊本地震で大分県も大変な被災をしましたので、院友会本部から大規模災害被災地支援事業として文化講演会を計画しては、と温かいご配慮とご支援をいただきました。

平成二十九年八月二十六日(土)、大分市の「大分センチュリーホテル」で文化講演会を開催いたしました。主催は大学と院友会本部、大分県支部が主管となり、若木育成会、大分県支部の共催で実施しました。講師に文学部教授の矢野健太郎(103歳・105博前史・108/112博後史)先生と地元の名演家の矢野大和(88歳)さんのお二人を迎えて一般公開で開催したところ、院友や一般市民約九十人の参加がありました。



板橋春夫教授の講演

伯市宇目町鷹尾神社の宮司さんで、元佐伯市観光大使であり、県南落語組合創設者として現在も会長を務められている方です。神社の有り難き、宗派を越えて仏教の良さをお話し、楽しいトークで会場を盛り上げてくれました。

はじめは矢野大和さんに「日本人の底力」と題してご講演をいただきました。矢野さんは佐

矢野健太郎教授には「秀吉権力の特徴と諸大名」と題して、戦国時代、特に織田信長・豊臣秀吉時代の公家と武士の関係を分かりやすくお話いただきました。深い感銘を受けました。

その後、別会場で院友三十四人が出席し、支部総会を開催しました。本部から出席いただいた今井亮副会長から130周年記念事業として、高田宮妃久子殿下をお迎えし、高田宮家所蔵根付コレクションが母校博物館で開催された様子及び全国各支部の活動などが紹介されました。また矢野教授からは、大学志願者数や入学者の状況、大学の現状などについて説明がありました。

群馬県支部では、院友会発足百三十周年を記念し、文化講演会を平成二十九年九月九日(土)群馬県高崎市のホワイティ馬場で開催しました。院友会・若木育成会・一般聴講者百十名が参加しました。テーマは「世界文化遺産の向こうに見えるもの」と題し、今回は三年間の集大成としての開催となる。平成二十六年に富岡製糸場、田島弥平旧宅、高山社跡、荒船風穴の四遺産がユネスコ世界文化遺産に登録され、その保存

があり、支部長の野崎邦康(71文)氏が事務局を担当されてから支部長まで三十四年の長きにわたる尽力されましたが、今年度をもって引退され、今後は顧問としてご指導いただくことになりました。新支部長には副支部長の高司信太郎氏(79法・80神専攻)、新事務局長には神田毅氏(104文)が就任しました。

「世界文化遺産の向こうに見えるもの―養蚕の民俗芸能と養蚕唱歌―」を開催

群馬県支部

研究等の活動に多くの院友が携わっている。過去二カ年は、サブテーマを「荒船風穴、高山社の果たした役割」、「富岡製糸場、田島弥平旧宅の果たした役割」として、院友をパネリスト(秋池武下仁田歴史館長・史学博士75史、志村哲藤岡市教育委員会教育部長86史、横田公男富岡市教育長85法2、和久美緒伊勢崎市教育委員会文化財保護課103史・105博前史)を迎え、シンポジウムを開催してきた。

本年度はサブテーマを「養蚕の民俗芸能と養蚕唱歌」とし、県内の赤城神社に奉納する「養蚕の舞」を中心とした民俗芸能について、の講演を板橋春夫日本文学博士(84法)、並びに生活の糧となっていた養蚕の重要性、社会的役割を音

「結婚してよかった? ―儀礼文化の変容と現在―」を開催

島根県支部

院友会島根県支部(青木義興支部長)では平成二十九年七月三十日(日)、支部総会にあわせてニューエルシティ出雲で文化講演会を開催した。今回は宗教学者として著名な國學院大學副学長で神道文化学部教授の石井研士先生を講師と

「結婚してよかった? ―儀礼文化の変容と現在―」を開催

島根県支部

院友会島根県支部(青木義興支部長)では平成二十九年七月三十日(日)、支部総会にあわせてニューエルシティ出雲で文化講演会を開催した。今回は宗教学者として著名な國學院大學副学長で神道文化学部教授の石井研士先生を講師と

に親族関係終了届(死後離婚)を提出されることも増加している。あなたは結婚をどう選ぶかという問いに対し、若い女性の三割はダンナの墓に入りたくないという。以前は一緒に入るしかなかったが、散骨や樹木葬、一人の墓が増加傾向にある。なぜ女性が多額の墓に入らないのか。一つにはダンナが嫌いだから未来永劫一緒にイヤ、二つには姑がいるからイヤという。

これまで、誕生から成人式までは霊の成長期、結婚後しばらくは霊の安定期、死後しばらくは荒ぶる霊であり三三回忌で安定して祖先の御霊と一緒にいる、この霊の一部が子供になるといふ霊の循環が意識されてきた。近年、葬式にあたり三三回忌までの儀式がなくなりつつある。

現代社会のありかたを見つめ、分析することにより、将来への課題を問う。今、将来への課題を問う。今、将来への課題を問う。今、将来への課題を問う。

松本若雄(83史)記

生活芸術講座を開催

儀礼文化学会・院友会共催

平成二十九年年度の生活芸術講座(儀礼文化学会・院友会共催)が九月十七日(日)と十月十五日(日)に院友会館で開催された。

第一回はマミフラワーデザインスクール校長の川崎貴介氏をお招きし、「フラワーデザインの魅力について」を演題にお話をいただいた。花の文化と歴史に触れながら日本におけるフラワーデザイン

と父親の美学主義が近い。自分の手を動かして日々料理をすることで、勤が養われる。くり返すうちに一本の道が続いていき、それが「わが家の味」をつくるのだと話された。

本講座は毎回、儀礼文化各分野において、一流の講師をお迎えして、「日本文化のカタチとコ

講師の近茶流宗家 柳原一成氏(第2回10月15日)

謹賀新年

國學院大學
北海道短期大学部
学長 田村 弘
副学長 平野 泰樹
国文学科長 山寺 三知
総合教養学科長 太田 信二
幼児・児童教育学科長 草薙 恵美子
コミュニケーションデザインセンター長 森 悟朗
事務局長 吉田 裕一
他教職員一同

國學院高等学校
校長 津田 栄
他教職員一同

國學院大學久我山中学校
校長 川福 基之
他教職員一同

國學院大學久我山高等学校
校長 今井 寛人
他教職員一同

國學院大學附属幼稚園
園長 森野 ゆかり
他教職員一同

國學院幼稚園
園長 江口 幸子
他教職員一同

國學院大學
〒073-0104
北海道滝川市文京町三丁目一番二番
電話 〇一五二-三三三三

國學院高等学校
〒150-0001
渋谷区神宮前二丁目二番三番
電話 〇三三四-〇三三三

國學院大學久我山中学校
名譽校長 川福 基之
校長 今井 寛人
他教職員一同

國學院大學久我山高等学校
園長 森野 ゆかり
他教職員一同

國學院大學附属幼稚園
園長 森野 ゆかり
他教職員一同

國學院幼稚園
園長 江口 幸子
他教職員一同

〒225-0002
横浜市青葉区美しが丘一三二一
電話 〇四五九-〇一四五二
FAX 〇四五九-〇一四五二

岩手県神社庁 庁長 藤原 隆磨 〒020-0872 盛岡市八幡町13-2 電話 019-622-8648 F A X 019-653-6092	青森県神社庁 庁長 島浦 千晴 〒038-0024 青森市浪館前田1-2-1 電話 017-781-9461	北海道神社庁 庁長 吉田 源彦 副庁長 芦原 高穂 副庁長 永井 承邦 〒064-0959 札幌市中央区宮ヶ丘474-35 電話 011-621-0769	神宮司庁 神宮大宮司 小松揮世久 神宮少宮司 亀田 幸弘 〒516-0023 伊勢市宇治館町1 電話 0596-24-1111	神社本庁 統理 北白川道久 総長 田中 恆清 副総長 吉川 通泰 〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-1-2 電話 03-3379-8011
千葉県神社庁 庁長 岡嶋 千暁 副庁長 常盤 映彦 副庁長 竹中 啓悟 〒260-0001 千葉市中央区都町1117番地23 電話 043-310-7166	埼玉県神社庁 庁長 中山 高嶺 〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町1-447-1 電話 048-643-3542	栃木県神社庁 庁長 黒川 正邦 〒320-0015 宇都宮市八幡台14-24 電話 028-625-2011 F A X 028-624-3217	福島県神社庁 庁長 丹治 正博 〒963-8034 郡山市島1丁目10-20 電話 024-925-0457	山形県神社庁 庁長 澁谷 宣寛 〒990-0053 山形市薬師町2-8-75 電話 023-622-4509 F A X 023-624-5660
石川県神社庁 庁長 加藤 治樹 副庁長 寶達 俊臣 副庁長 北村 嘉章 〒920-0811 金沢市小坂町西44	富山県神社庁 庁長 松本 正昭 〒930-0088 富山市諏訪川原1-10-21 電話 076-432-7390 F A X 076-442-7999	新潟県神社庁 庁長 小林 直毅 〒955-0042 三条市下坂井14番21号 電話 0256-32-0613	神奈川県神社庁 庁長 吉田 茂穂 〒235-0019 横浜市磯子区磯子台20-1 電話 045-761-6387	東京都神社庁 庁長 小野 貴嗣 〒107-0051 港区元赤坂2丁目2番3号 電話 03-3404-6525 F A X 03-3404-6547
三重県神社庁 庁長 塚原 徳生 〒514-0005 津市島居町210-2 電話 059-226-8042 F A X 059-223-0892	静岡県神社庁 庁長 櫻井 豊彦 〒420-0821 静岡市葵区袖木250-2 電話 054-261-9030	長野県神社庁 庁長 宇治橋 淳 〒380-0801 長野市箱清水1-6-1 電話 026-232-3355	山梨県神社庁 庁長 根津 泰昇 〒400-0013 甲府市岩窪町572 電話 055-288-0003	福井県神社庁 庁長 金岡 正和 〒918-8014 福井市花堂中1-3-28 電話 0776-34-5846
岡山県神社庁 庁長 牧 博嗣 副庁長 藤山知之進 副庁長 佐々木講治 〒703-8272 岡山市中区奥市3-22 電話 086-270-2122 (代)	島根県神社庁 庁長 角河 和幸 副庁長 忌部 正孝 副庁長 勝部 和承 島根県出雲市大社町	和歌山県神社庁 庁長 九鬼 家隆 〒641-0022 和歌山市和歌浦南3丁目4番10号 電話 073-446-5611	兵庫県神社庁 庁長 泉 和慶 副庁長 垣田 宗彦 副庁長 善見 壽男 〒650-0015 神戸市中央区多聞通3-1-1 電話 078-341-1145	大阪府神社庁 庁長 藤江 正謹 副庁長 田所 貞文 副庁長 足立 博史 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4丁目渡辺6号 電話 06-6245-5741
宮崎県神社庁 庁長 本部 雅裕 〒880-0053 宮崎市神宮2丁目4番2号 電話 0985-25-1775	熊本県神社庁 庁長 宮崎 國忠 〒860-0005 熊本市中央区宮内3番1号 電話 096-322-7474 F A X 096-322-6220	長崎県神社庁 庁長 池田 剛康 〒850-0006 長崎市上西山町19番3号 電話 095-827-5689 F A X 095-823-2801	佐賀県神社庁 庁長 東 正弘 〒840-0843 佐賀市川原町8-27 電話 0952-23-2616 F A X 0952-23-2606	福岡県神社庁 庁長 西高辻 信良 〒812-0055 福岡市東区東浜1-5-88 電話 092-641-3505
樽前山神社 宮司 永井 承邦 〒053-0035 苫小牧市高丘6-49 電話 0144-36-6661	新琴似神社 宮司 田湯 直宜 〒001-0908 札幌市北区新琴似八条3丁目1番6号 電話(代) 011-761-0631 http://www.shinkotonijinja.or.jp/	亀田八幡宮 宮司 藤山 敬廣 〒040-0083 函館市八幡町3番2号 電話 0138-41-5467	帯廣神社 宮司 大野 清徳 〒080-0803 帯広市東三条南2-1 電話 0155-23-3955	沖縄県神社庁 庁長 渡慶次 馨 副庁長 新垣 義夫 〒900-0031 那覇市若狭1-25-11 電話 098-868-3697
陸中一宮 駒形神社 宮司 山下 明 〒023-0857 岩手県奥州市水沢区中上野町1-83 電話 0197-23-2851 F A X 0197-23-2847	高山稻荷神社 宮司 工藤 均 〒038-3305 青森県つがる市牛湯町 電話 0173-56-2015	北海道神宮 宮司 吉田 源彦 〒064-8505 札幌市中央区宮ヶ丘474	富良野神社 名誉宮司 西川 邦秀 宮司 西川 充彦 〒076-0032 富良野市若松町17-6 電話 0167-22-2731 F A X 0167-23-6640	函館八幡宮 宮司 川見 順春 〒040-0046 函館市谷地頭町2番5号 電話 0138-22-3636
秋田県護國神社 名誉宮司 面山 千岳 宮司 面山 浩康 〒011-0939 秋田市寺内大畑5-3 電話 018-845-0337 F A X 018-845-3341	宮城県護國神社 宮司 田中 光彦 権宮司 田中於菟彦 〒980-0862 仙台市青葉区青葉城址天守台 電話 022-223-7255 F A X 022-223-7269	竹駒神社 宮司 千葉 博男 権宮司 村田 守広 〒989-2443 宮城県岩沼市稲荷町1番1号 電話 0223-22-2101 F A X 0223-22-3879	志波彦神社 鹽竈神社 宮司 鍵 三夫 権宮司 野口 次郎 〒985-8510 宮城県塩竈市一森山1番1号 電話 022-367-1611	奥州総鎮護 志和稻荷神社 宮司 鱒沢 克美 〒028-3442 岩手県紫波郡紫波町升沢字前平17 電話 019-673-7608 F A X 019-673-7625
心清水八幡神社 宮司 戸内 康雅 禰 宜 戸内 英景 〒969-6584 福島県河沼郡会津坂下町塔寺 電話 0242-83-2553	開成山大神宮 宮司 宮本 孝 〒963-8851 福島県郡山市開成3-1-38 電話 024-932-1521 F A X 024-939-4410	岩代國一之宮 伊佐須美神社 宮司代務者 沼澤 文彦 〒969-6263 福島県大沼郡会津美里町字宮林甲4377 電話 0242-54-5050 (代)	月山神社 出羽神社 湯殿山神社 名誉宮司 緒方 久信 宮司 宮野 直生 権宮司 阿部 良一 〒997-0292 山形県鶴岡市羽黒町手向7	太平山頂上鎮座 太平山三吉神社総本宮 宮司 田村 泰教 〒010-0041 秋田市広面字赤沼3-2 電話 018-834-3443 F A X 018-834-3444
鹿島神宮 名誉宮司 上野 貞文 宮司 鹿島 則良 権宮司 東 俊二郎 〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中2306-1 電話 0299-82-1209 (代) F A X 0299-82-1625	笠間稻荷神社 笠間稲荷美術館 宮司 塙 東男 館長 塙 東男 〒309-1611 笠間市笠間1 電話 0296-73-0001 (代) F A X 0296-73-0002	大杉神社 宮司 市川 久仁守 〒300-0621 茨城県稲敷市阿波958 電話 029-894-2613 F A X 029-894-3636 http://www.oosugi-jinja.or.jp	大洗磯前神社 大洗海洋博物館 宮司 飯塚 重 〒311-1301 茨城県東茨城郡大洗町磯浜町 電話 029-267-2637 F A X 029-267-7557	さくら山 しあわせの社 茨城県護国神社 宮司 佐藤 昭典 〒310-0912 水戸市見川1-2-1 電話 029-241-4781 http://www.sakura559.net/
前橋 東照宮 宮司 瀬尾 茂 〒371-0026 前橋市大手町3-13-19 電話 027-231-2031 F A X 027-231-2034 http://www.toshogu.net	日光二荒山神社 宮司 吉田 健彦 本社 〒321-1431 日光市山内2307 電話 0288-54-0535 中宮祠 〒321-1661 日光市中宮祠2484 電話 0288-55-0017 http://nikko.futarasan.jp	日光東照宮 宮司 稲葉 久雄 〒321-1431 日光市山内2301 電話 0288-54-0560 F A X 0288-54-0061	宇都宮二荒山神社 宮司 阿部 愷 〒320-0026 宇都宮市馬場通り1丁目1番1号 電話 028-622-5271	常磐神社 名誉宮司 武浪 嗣一 宮司 寺内 義興 〒310-0033 水戸市常磐町1丁目3番1号 電話 029-221-0748 http://komonsan.jp/

<p>三峯神社 宮司 中山 高嶺 権宮司 中山 昌人 〒369-1902 埼玉県秩父市三峰298-1 電話 0494-55-0241 FAX 0494-55-0328 http://www.mitsuminejinja.or.jp/</p>	<p>延喜式内社 調神社 宮司 吉田 正臣 〒330-0064 さいたま市浦和区岸町 3-17-25 電話 048-822-2254 (9:00~16:00まで)</p>	<p>秩父神社 宮司 蘭田 稔 〒368-0041 秩父市番場町1-1 電話 0494-22-0262 FAX 0494-24-5596</p>	<p>たきのみや 瀧宮神社 宮司 渡邊 俊雄 〒366-0824 埼玉県深谷市西島5-6-1 電話 048-571-0741 FAX 048-578-7406</p>	<p>高麗神社 宮司 高麗 文康 〒350-1243 埼玉県日高市新堀833 電話 042-989-1403 FAX 042-985-2794</p>
<p>浅草神社 宮司 矢野 泰良 〒111-0032 台東区浅草2-3-1 電話 03-3844-1575</p>	<p>上総國一之宮 式内名神大社 玉前神社 宮司 栗原 崇次 http://tamasaki.org</p>	<p>香取神宮 名誉宮司 高橋 昭二 宮司 香取 武 〒287-0017 千葉県香取市香取1697 電話 0478-57-3211 (代)</p>	<p>安房國一之宮 安房神社 宮司 岡嶋 千暁 〒294-0233 千葉県館山市大神宮589 電話 0470-28-0034 FAX 0470-28-0438</p>	<p>鷲宮神社 宮司 相澤 力 〒340-0217 埼玉県久喜市鷲宮1-6-1 電話 0480-58-0434 FAX 0480-59-2021</p>
<p>小野照崎神社 宮司 小野 貴嗣 〒110-0004 台東区下谷2-13-14 電話 03-3872-5514 FAX 03-3872-4238</p>	<p>大宮八幡宮 宮司 鎌田 紀彦 〒168-8570 杉並区大宮2-3-1 電話 03-3311-0105 FAX 03-3318-6100 http://www.ohmiya-hachimangu.or.jp</p>	<p>武蔵總社 大國魂神社 宮司 猿渡 昌盛 権宮司 猿渡 惇 〒183-0023 府中市宮町3-1 電話 042-362-2130 FAX 042-335-2621</p>	<p>井草八幡宮 宮司 宮崎 昌文 〒167-0041 東京都杉並区せんぶくじ1-33-1 電話 03-3399-8133</p>	<p>穴八幡宮 宮司 齋藤 成彰 〒162-0051 新宿区西早稲田2-1-11 電話 03-3203-7212</p>
<p>榊神社 宮司 安川 忠正 〒111-0051 台東区蔵前1-4-3 電話 03-3851-1514</p>	<p>金王八幡宮 宮司 比留間 広明 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3丁目5-12 電話 03-3407-1811 FAX 03-3409-1043</p>	<p>子安神社 宮司 松宮 兼房 〒192-0046 八王子市明神町4-10-3 電話 042-642-2551 FAX 042-645-9817</p>	<p>神田神社 宮司 大鳥居 信史 〒101-0021 千代田区外神田2-16-2 電話 03-3254-0753 FAX 03-3255-8875</p>	<p>亀戸 香取神社 宮司 香取 邦彦 禰 宜 香取 正彦 〒136-0071 東京都江東区亀戸3-57-22 電話 03-3684-2813</p>
<p>中目黒八幡神社 宮司 岡部 定征 〒153-0061 東京都目黒区中目黒3-10-5 電話 03-3712-5507 FAX 03-3710-5907</p>	<p>富岡八幡宮 富岡 長子 〒135-0047 江東区富岡1-20-3 電話 03-3642-1315 FAX 03-3642-5580</p>	<p>東郷神社 宮司 福田 勉 〒150-0001 渋谷区神宮前1-5-3 電話 03-3403-3591 FAX 03-3403-8205</p>	<p>東京大神宮 宮司 松山 文彦 〒102-0071 千代田区富士見2-4-1 電話 03-3262-3566</p>	<p>水天宮 宮司 有馬 頼央 〒103-0014 中央区日本橋蛸殻町2-4-1 電話 03-3666-7195 FAX 03-3808-1158</p>
<p>靖國神社 宮司 徳川 康久 権宮司 坂 明夫 権宮司 村田 信昌 〒102-8246 千代田区九段北3丁目1番1号 電話 03-3261-8326 FAX 03-3261-0081</p>	<p>明治神宮 名誉宮司 外山 勝志 宮司 中島精太郎 権宮司 網谷 道弘 権宮司 九條 道成 権宮司 江馬潤一郎 〒151-8557 渋谷区代々木神園町1-1 電話 03-3379-5511</p>	<p>渋谷氷川神社 宮司 田村 康雄 〒150-0011 渋谷区東2-5-6 電話 03-3407-7534 FAX 03-3409-4450</p>	<p>日枝神社 宮司 宮西 修治 〒100-0014 千代田区永田町2-10-5 電話 03-3581-2471</p>	<p>花園神社 宮司 片山 裕司 〒160-0022 新宿区新宿5-17-3 電話 03-3209-5265 FAX 03-3209-5645</p>
<p>鎌倉宮 宮司 小岩 裕一 〒248-0002 鎌倉市二階堂154 電話 0467-22-0318 FAX 0467-22-3755 http://www.kamakuraguu.jp</p>	<p>江島神社 宮司 相原 図彦 〒251-0036 藤沢市江ノ島2-3-8 電話 0466-22-4020</p>	<p>伊勢山皇大神宮 宮司 池田 正宏 〒220-0031 横浜市西区宮崎町64番地 電話 045-241-1122 FAX 045-242-7766</p>	<p>湯島天満宮 宮司 押見 守康 〒113-0034 文京区湯島3-30-1 電話 03-3836-0753 FAX 03-3836-0694</p>	<p>谷保天満宮 宮司 津戸 最 〒186-0011 東京都国立市谷保5209 電話 042-576-5123 FAX 042-576-5124</p>
<p>箱根神社 名誉宮司 濱田 進 宮司 小澤 修二 〒250-0522 神奈川県足柄下郡箱根町元箱根80-1 電話 0460-83-7123 (代) FAX 0460-83-6669</p>	<p>鶴岡八幡宮 宮司 吉田 茂穂 権宮司 國生 護衛 〒248-8588 鎌倉市雪ノ下2-1-31 電話 0467-22-0315 URL http://www.hachimangu.or.jp</p>	<p>武相總鎮護 座間神社 宮司 山本 俊昭 座間市座間1-3437</p>	<p>相模國一之宮 寒川神社 宮司 利根 康教 〒253-0195 神奈川県高座郡寒川町 宮山3916 電話 0467-75-0004</p>	<p>相州土甘總社 皇大神宮 宮司 関根 正統 〒251-0021 藤沢市鶴沼神明2-11-5 電話 0466-24-5590 http://www.koudajingu.com</p>
<p>新潟總鎮守 白山神社 宮司 小林 敬直 〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町1-1 電話 025-228-2963</p>	<p>新潟縣護國神社 宮司 齋藤 伸雄 〒951-8101 新潟市中央区西船見町 電話 025-229-4345 FAX 025-229-0554</p>	<p>悠久山 蒼柴神社 宮司 永井 康雄 〒940-0827 新潟県長岡市悠久山 電話 0258-33-1769 FAX 0258-34-4838</p>	<p>師岡熊野神社 宮司 石川 正人 〒222-0002 横浜市港北区師岡町1137 電話 045-531-0150 FAX 045-541-9356 URL http://www.kumanojinja.or.jp</p>	<p>平塚八幡宮 宮司 宅野 順彦 〒254-0041 平塚市浅間町1-6 電話 0463-23-3315</p>
<p>尾山神社 宮司 加藤 治樹 〒920-0918 石川県金沢市尾山町11番1号 電話 076-231-7210 FAX 076-231-4685</p>	<p>日枝神社 宮司 平尾 旨明 〒930-0064 富山市山王町4番12号 電話 076-421-6318</p>	<p>富山縣護國神社 宮司 梶野 守雄 〒930-0077 富山市磯部町1-1 電話 076-421-6957 FAX 076-421-6965</p>	<p>越中一宮 高瀬神社 宮司 藤井 秀弘 権宮司 藤井 秀嗣 〒932-0252 富山県南砺市高瀬291 電話 0763-82-0932 http://www.takase.or.jp/</p>	<p>彌彦神社 〒959-0393 新潟県西蒲原郡弥彦村 電話 0256-94-2001 (代)</p>
<p>北口本宮富士浅間神社 宮司 上文司 厚 〒403-0005 富士吉田市上吉田5558 電話 0555-22-0221 FAX 0555-24-5221</p>	<p>甲斐國一宮 浅間神社 宮司 古屋 真弘 〒405-0056 山梨県笛吹市一宮町一ノ宮 1684 電話 0553-47-0900 FAX 0553-47-3963</p>	<p>文武兩道 新田義貞公之大宮 藤島神社 宮司 新田 義和 〒918-8003 福井市毛矢3-8-21 電話 0776-35-7010 FAX 0776-35-7012</p>	<p>氣比神宮 名誉宮司 桑原 恒明 宮司 福本 祐喜 〒914-0075 福井県敦賀市曙町11-68 電話 0770-22-0794</p>	<p>白山本宮 加賀一ノ宮 白山比咩神社 宮司 村山 和臣 〒920-2114 石川県白山市三宮町 http://www.shirayama.or.jp</p>
<p>諏訪大社 上社本宮 〒392-0015 諏訪市中洲宮山1番地 電話 0266-52-1919 下社秋宮 〒393-0052 諏訪郡下諏訪町5828番地 電話 0266-27-8035</p>	<p>御嶽神社 宮司 武居 哲也 〒397-0101 長野県木曾郡木曾町 三岳黒沢 電話 0264-46-3076</p>	<p>生島足島神社 宮司 宮川 清彦 〒386-1211 上田市下之郷中池 電話 0268-38-2755 FAX 0268-39-1515</p>	<p>山梨縣護國神社 宮司 羽中田 進 〒400-0013 甲府市岩窪町608番地 電話 055-252-6371 FAX 055-254-4887</p>	<p>富士山小御嶽神社 宮司 小佐野 正史 〒403-0005 富士吉田市上吉田小御嶽下 (富士山五合目) 電話 0555-72-1475 FAX 0555-22-0965</p>

会費等納入者芳名

ありがとう
「ごいただきました
平成一十九年六月一
日、平成二十年十月
三十一日納入分まで
名前の数字は卒業期
「推」は理事会承認の会員
「特」は会員とはなっていないが
お祝いとしてくださった方。
(敬称略)

皆さまから納めたい
だいたひ金・寄付金は同
寮会事業や左記公益事業
等(一般財団法人への移
行により行う公益目的
の事業)に使用いたしま
す。
★公益事業
●育成事業(在校生等へ
の支援)
●講座講演会事業
●会館施設の提供事業
●施設整備費
●その他
●その他
●その他
●その他

＜年度会費＞

Table with multiple columns of names and amounts. Includes sections for '瑞宝重光章', '旭日双光章', '瑞宝小絳章', '瑞宝小絳章', '市原市表彰', '瑞宝双光章', '瑞宝小絳章', '瑞宝小絳章'.

「会費について」
本会は、平成24年10月1日付けで一般財団法人
國學院大學院友会となりましたが、会費制度に関し
ましては従来と変わりません。(ホームページ
【URL http://www.kokugakuin.or.jp】の
「会費・寄付金のお願い」の欄でも説明しています。
併せてご覧ください)
まず「十年会費」の件です。平成8年の理事会に
おいて、会の財政安定を図るために、寄附行為の
変更を行い「終身会費」の名称を廃止し、「十年
会費」への名称変更を決定いたしました。
既に「終身会費」として納入された方は、今後
請求されることはない、「終身会費廃止」は約束
違反である、と思われるのは当然のごとであります
が、院友数の増加や社会情勢をふまえて、「年度
会費」あるいは「十年会費」への切り替えに、ご理解
とご協力を願います。引き続きより分かりやすく、より
丁寧に会員の皆様に十年会費への切り替えをお願い
して参りたいと存じます。何卒ご理解とご協力を
お願い申し上げます。
既に「終身会費」として納入された方には、納入
年から10年を経過すると、会報に「ご協力の
お願い」を同封させていただきます。
また99期以降の学部をご卒業の方は、卒業時に

代理徴収(終身会費または十年会費)させていただきます。
平成29年度分の会費については、今から10年前
の115期にご卒業をされた方、またはそれ以前の
ご卒業の方で会費が未納の方には、「ご協力のお願
い」が同封されます。同封の依頼状が「維持寄付
金、学術・スポーツ振興資金のお願い」(水色の
依頼状)から「ご協力のお願」に変わった時が、
「十年会費」の有効期限の終了になります。
会費の依頼状・振込用紙は、院友会報に同封いた
します。是非みなさま方のご協力をたまりませ
うお願い申し上げます。
【年度会費は3,000円、十年会費は20,000円
です。】どちらかをお納め願います。
次に「維持寄付金」です。これは平成11年まで
の「維持寄付金」を会費との誤解を招かないために
改称したものです。1口10,000円です。
一般財団法人國學院大學院友会では、「一般財団
法人國學院大學院友会運営規程」第4条に、会費を
定めております。(本会ホームページ参照)是非
会費のご納入をお願いいたします。本会が行う事業
は、みなさまの会費に支えられております。(過年
度分の会費は結構でございます)

＜十年会費＞
88 88 87 87 87 87 87 86 86 86 86 86 85 85 85 84 84 84 84 84 83
大園 林 下 田 村 田 谷 中 高 中 中 高 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中
藤 岡 大 園 林 下 田 村 田 谷 中 高 中 中 高 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中
菅 野 秀 幸 野 幸 野 幸 野 幸 野 幸 野 幸 野 幸 野 幸 野 幸 野 幸 野 幸 野 幸
91 91 91 91 91 91 91 91 91 91 90 90 90 90 90 90 90 90 90 90 90 90
吉 田 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高
清 家 利 幸 野 幸 野 幸 野 幸 野 幸 野 幸 野 幸 野 幸 野 幸 野 幸 野 幸
97 97 96 96 96 96 96 95 95 95 95 94 94 94 94 94 94 93 93 93 93 93 93 93
花 武 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高
勝 雄 二 勝 雄 二 勝 雄 二 勝 雄 二 勝 雄 二 勝 雄 二 勝 雄 二 勝 雄 二 勝 雄 二
103 103 103 101 99 99 98 98 96
野 田 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高
山 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高
山 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高
74 74 73 73 72 71 71 71 71 71 70 70 70 70 69 68 68
野 田 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高
野 田 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高
野 田 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高
98 98 92 91 90 89 88 88 88 88 83 83 83 83 82 82 82 82 81 80 79 78 77 76 76 76 76 75
荒 野 西 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高
山 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高
山 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高
79 79 79 79 78 78 78 78 78 78 77 76 75 74 74 74
野 田 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高
山 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高
山 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高
(学術・スポーツ振興資金)
79 79 79 79 78 78 78 78 78 77 76 75 74 74 74
野 田 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高
山 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高
山 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高
79 79 79 79 78 78 78 78 78 77 76 75 74 74 74
野 田 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高
山 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高
山 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高 野 中 高

皆さまのご理解とご協力を重ねてお願いいたします。

Table with 6 columns: H29-4/1~5/31, H29-6/1~10/31, 合計, and 金額(円), 口数. Rows for 年度会費, 十年会費, 維持寄付金, 基本財産寄付金.

1. サービス内容
●内容 年3回発行の院友会報発送時に、宣伝物(チラシ、ハガキ等)を同封いたします。
「院友会報発送予定時期」
① 8月上旬(書中見舞期) ② 12月中旬(新年号) ③ 4月上旬(新院友歓迎号)
発送時期は、若干前後することもありますのでご了承ください。
●部数 1回あたり9万部(※平成29年12月現在)
2. 料金
●3円×部数+消費税(※1回につき)
3. 注意事項
●封入物 貴社で作成をお願いいたします。
※校正段階で内容を確認させていただきます。
封入物には、必ず院友のご担当者名とその卒業期・卒業学科を明記してください。
●サイズ 応相談(原則としてB5判)
●納品先 國學院大學院友会 宛
封入物を上記発行時期の2週間前までに納品してください。
●その他 内容によっては、お取扱いできない場合もありますのであらかじめご了承ください。
4. お申し込み・お問い合わせ先
國學院大學院友会
〒150-0011 東京都渋谷区東4-12-8
TEL 03-3400-7781 FAX 03-3400-7996 メールアドレス: inyuukai@kokugakuin.or.jp

院友からのひとこと
振込用紙伝言板
振込用紙の通信欄に書かれていたメッセージを掲載させていただきます。本来ならば一人一人の手紙を載くべきところですが、何卒ご寛容の程、お願い申し上げます。
◆内山今佐氏(74政2/練馬区)
オープンカレッジを受講し、学食を楽しんでいます。三十分間学生時代に帰った感じがします。
◆宗村伸子さん(64文/南房総市)
全日本大学駅伝出場決定おめでとうございます。選手の方々のご健康・活躍をお祈りいたします。
◆藤島秀隆氏(65文・78修文/金沢市)
院友会報を毎月楽しく拝読しております。
◆小野浩さん(99文/群馬県吾妻郡東吾妻町)
お寄せいただいた会費・寄付金等につきましては、平成十七年四月より個人情報保護法が施行されており、金額・卒期・卒年・氏名に限り公表させていただきます。ご不便をおかけいたします。
振込用紙伝言板
振込用紙の通信欄に書かれていたメッセージを掲載させていただきます。本来ならば一人一人の手紙を載くべきところですが、何卒ご寛容の程、お願い申し上げます。

箱根駅伝出場権獲得おめでとうございます。
お喜びがございました。心からお祝い申し上げます。今後益々の活躍をお祈りいたします。

母校の皆さまのご活躍、嬉しく拝見しております。
◆菊地銀二郎氏(79文2/四街道市)
大学の苦勞などを上梓しました。野球・駅伝の朗報を祈っています。
◆河原英俊氏(93法2/新宿区)
國學院の学術振興のために！
◆廣田晋氏(109文2/市原市)
毎週土曜日は赤井学長の漢詩をよむを聞いています。三十分間学生時代に帰った感じがします。
◆水島清一郎氏(69文/南房総市)
全日本大学駅伝出場決定おめでとうございます。選手の方々のご健康・活躍をお祈りいたします。

対象団体から…がんばります!

学術・スポーツ振興資金

学術部門

院友の皆様、「学術・スポーツ振興資金」(学術部門・デジタルライブラリー)への支援につきまして、大変お世話になっております。本年度も現在デジタル化資料の選定を行っております。

今回は平成二十五年度にデジタル化した奈良絵巻「いなり妻の草子」を紹介いたします。「いなり妻の草子」はお伽草子の一つで、「異類物、異類婚姻譚、致富譚」に分類されます。話の概要は次の通りです。

「相模国松村という所

に平次良という貧しい男がいました。平次良は氏神である稻荷大明神に福徳を願い、毎日参りました。そんなある日、「家を富み栄えさせる妻を得させよう」とのお告げがありました。その妻は稻荷大明神の使いである白狐でした。その結果、平次良は思わぬ収入が入るようになり、ようやく富貴の身となりました。

本説話は『日本書紀』『水鏡』『扶桑略記』などに記されている「異類婚姻譚」に取材したものです。稲荷社は、福徳長寿などの現世利益をもたらす神として信仰を集めており、主人公の福徳長寿で話を結ぶ本作品は、稲荷信仰伝のための説話や伝承を基に制作されたものと思われま。現在、伝本が確認されているのは本学図書館所蔵のみです。

学術メディアセンター
事務部図書課事務課記

事務部図書課事務課記



奈良絵巻「いなり妻の草子」

スポーツ部門

硬式野球部

昨年を振り返って

明けましておめでとうございます。院友の皆様には昨年も多くのご支援へ声援をたまわり、誠にありがとうございました。誠にありがとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

昨年のシーズンは春三位、秋四位という悔しい結果に終わりました。昨秋のリーグ戦では戦国東都の厳しさを痛感させられる、厳しいシーズンとなりましたが、リーグ戦の過酷さや厳しさを改めて感じることで、3年生以下にとっては良い経験となりました。

4年生が引退し、昨年十一月より新チームが始動しました。新チームのスローガンを、「俺がやる

We can do it」と掲げ、まず初めに全員でチームの長所と短所についてのミーティングを行い、長所をこれから先どう伸ばしていくか、短所をどう改善していくかを明確にし、誰かがやるではなく、俺がやるという強い気持ちをもってやっていこうと話合いました。今年の最上級生は例年よりも人数が多いので、各個人が自分の良さや持ち味を存分に発揮していき、その力が一つになった時にはチームが莫大な力を発揮出来ると思います。選手同士のミーティングの時間を増やし、お互いを理解し合い、深いつながりのあるチームにしていきたいと考えています。

四月から開幕いたします春季リーグ戦では、皆様のご期待に添えますよう全力で戦ってまいります。皆様お時間がありましたら、是非野球部の姿を見に、神宮球場へお越し

1部秋季リーグ戦 星取表 (平成29年)

順位	東洋大	亜細亜大	立正大	國學院大	中央大	日本大	勝数	負数	分数	勝率	勝点
1	東洋大	●○○	●●●	○○○	○○○	●○○	9	5	0	0.643	4
2	亜細亜大	○○●	●●	●○○	○○	○○	7	5	0	0.583	3
2	立正大	○○○	○○	—	●●	○○	7	5	0	0.583	3
4	國學院大	●●●	○○●	●○○	—	○○○	8	7	0	0.533	3
5	中央大	●●	●●	○○	●●●	—	4	8	0	0.333	1
6	日本大	○○●	●●	●●	●○○	—	4	9	0	0.308	1

小野口鉦盛(経営3年記) 主務

陸上競技部

全日本大学駅伝を終えて

院友の皆様、あけましておめでとうございます。平素より陸上競技部への多大なるご支援へ声援をいただき、誠にありがとうございます。

本学初の3年連続出場となった本大会は、総合11位でゴールいたしました。総合タイムは本学最高記録を更新することができましたが、チームの目標に掲げていた過去最高順位には届きませんでした。その中でも、他大学のエース級が集う1区では、浦野雄平(経営2年)が外国人選手の高ペースの中で、終盤まで果敢に食らい付く素晴らしい走りを見せてくれました。5区に出走した臼井健太(健体1年)も、初めての大学駅伝にもかかわらず、力強い走りで見事に前を追う姿勢を見せてくれました。また、8区アンカーに出走した松永拓馬(法4年)が最後まで粘りある走りを見せ



1区を走る浦野選手

るなど、収穫のある大会でもありました。今大会の結果を踏まえ、チームとしての課題を克服するため、主将の向を中心にチーム一丸となって今後も練習に励みたいと思います。そして新春の箱根駅伝では、昨

年の雪辱を晴らすべく、國學院らしい粘りある走りを目指したいと思います。今後とも、熱いご声援よろしくお願ひいたします。

主務
太田慶輔(経4年記)

主務 太田慶輔(経4年記)

応援します! 学術・スポーツ振興資金



西川充彦 (92神/富良野神社宮司)

学生の目覚ましい躍進

院友の皆様、明けましておめでとうございます。私は昭和五十九年、文学部神道学科卒業の92期生です。現在は、父祖伝来の富良野神社宮司として日々奉仕させていただいております。

卒業以来、母校に伺う機会がありませんでしたが、渋谷駅から上り坂を歩き、金王八幡宮を経て常盤松小学校と渋谷水川神社の間を抜け、大学に向かう道は今も鮮明に覚えています。当時の校舎は既に近代的な施設となり、渋谷の駅周辺も様変わりしているようですが、神殿は変わらず学生を見守って下さっていることと思います。

我が母校は八十以上の体育部会、それ以上の文化部会を有していますが、今はインターネットのお陰で各部の様子も詳細に知ることが出来るようになりました。実力の東都大学野球一部リーグ常連であ

る硬式野球部、十二回目的箱根駅伝出場を決めた陸上競技部、二見省吾君始め柔道部の活躍等々、各部それぞれに目覚ましい躍進を遂げていることは、遠く離れた北の国に暮らす者にとっても大いなる喜びです。

また、当地から車で一時間ほどの滝川市に、北海道短期大学部があり、毎年新入学生研修に当神社を参拝いただき、礼儀正しい学生達の姿に接し、学生時代を思い出することも多くなりました。二人の子供も母校・短期大学部を目指しており、今後も母校と長くお付き合いが出来そうです。学術部門・スポーツ部門の充実が学生の為は勿論、全国にいる多くの院友の日々の生活の力ともなっています。僅かではありますが今後出来る範囲での応援を続けたい

と思っております。國學院大学、院友各位、学生の皆様の益々の栄栄を祈念申し上げます。

学術・スポーツ振興資金累計表

・平成28年度末積立金残高(3月31日現在)	10,409,545円
・平成29年4月1日~5月31日(140件)	673,000円
・平成29年6月1日~10月31日(171件)	825,880円
・本年度贈呈分(学術部門、スポーツ部門)	△3,100,000円
現在高	8,808,425円

ご協力ありがとうございました

◆今後の支援に向けて、本年度も更なるご協力をお願いいたします



諸見里匠(経4年) 君 秋季リーグ戦/対東洋大戦から

第49回全日本大学駅伝対校選手権大会・総合成績

順位	大学名	総合成績
1	神奈川大学	5:12'49"
2	東海大学	5:14'07"
3	青山学院大学	5:15'22"
4	駒澤大学	5:15'59"
5	東洋大学	5:16'29"
6	中央学院大学	5:17'59"

以上 上位6校シード権獲得 途中省略

11	國學院大学	5:21'26" (新記録)
----	-------	----------------

個人成績

区間	氏名	学年	タイム	区間順位
1	浦野 雄平	2年	43'45" (國學院新記録)	7位
2	向 晃平	4年	39'53"	13位
3	江島 峻太	3年	28'16" (國學院タイ記録)	11位
4	土方 英和	2年	41'17" (國學院新記録)	12位
5	臼井 健太	1年	35'14" (國學院新記録)	9位
6	内田 健太	4年	37'30"	17位
7	河野 敢太	4年	35'48"	13位
8	松永 拓馬	4年	59'43" (國學院新記録)	11位

柔道部

初心にかえって

院友の皆様、あけましておめでとうございます。日頃より、院友の皆様方には多大なるご支援ご声援をいただき感謝申し上げます。我々國學院大學柔道部は、院友の皆様方の支えにより、良い環境の中、日々の厳しい稽古に励んでおります。昨年、団体戦におきましては、全日本学生優勝大会では二年連続でベスト8入りをすることができました。個人戦では、八月に台湾で行われた、ユニバーシアード競技大会で、健康体育学科3年の藤原泰恒（60kg級）が川上コーチ以来の優勝を果たすことができました。また、全日本学生柔道体重別選手権では、健康体育学科2年の島田隆志郎（73kg級）が第3位に入賞しました。皆様のご声援が選手力になりました。

今年の新しいチームは、他大学と比べても比較的に体格が小さく、小兵軍団です。しかしながら、体格に負けない強い気持ちを持った選手ばかりです。今年の新チームは、他大学と比べても比較的に体格が小さく、小兵軍団です。しかしながら、体格に負けない強い気持ちを持った選手ばかりです。

院友の皆様方のご期待にお応えできますよう団体・個人ともに日本一を目指すとともに、常に「初心」の心を持ち、支

えてくださる皆様への感謝の気持ちを忘れず、廣井総監督、坂本監督、島村助監督、川上コーチの指導の下、精進して参ります。今後とも温かいご支援ご声援、宜しくお願いいたします。

主務 横山晋太郎(神文4年)記



ユニバーシアード競技大会60kg級優勝の藤原泰恒選手

卓球部

飛躍の年

院友の皆様、あけましておめでとうございます。日頃より暖かいご声援と學術・スポーツ振興資金によるご支援をいただき、誠にありがとうございます。

昨年の秋季関東学生リーグ戦では、男子は格下への敗戦が響き、2部3位、女子は苦しい戦いが続くなか、2部優勝に一步及ばず2部2位となりました。決死の覚悟で挑んだ入替戦では淑徳大学を相手に1番の鹿股まりな(神文1年)が流れを作り、勢いそのままに6番の守将・松本理沙(日文4年)まで回り、勝利することが出来ました。

直近では、一月十五日から全日本卓球選手権大会が開催され、本卓球部からも各都道府県の厳しい予選を勝ち抜いた十一名が出場します。中でも、小島悠夏(初教3年)と長尾真由(経文3年)はシングルス、女子ダブルス、混合ダブルス



秋季リーグ戦時の小島(右)・長尾組(左)

の三種目に出場します。その他の出場者も全国大会でどこまで勝ち上がれるのか、春季リーグ戦に向けて良い経験になることと思います。

春季関東学生リーグ戦では男子は2部、女子は1部で戦います。秋季リーグ戦での敗戦、入替戦での勝利から学び得たことを忘れず、男子は2部優勝、女子は1部上位入賞を目標に日々努力を重ねて参ります。今後とも皆様のご支援、ご声援をたまわりますよう、よろしくお願い申し上げます。

主務 笹原電太(経文3年)記

この勝利から学び得たことを忘れず、男子は2部優勝、女子は1部上位入賞を目標に日々努力を重ねて参ります。今後とも皆様のご支援、ご声援をたまわりますよう、よろしくお願い申し上げます。

さて、昨年ソフトテニス部男子はインカレ大学対抗ベスト16、東日本学生大学対抗ベスト8の成績を収めました。関東リーグにおいては春秋ともトップリーグの1部で健闘し、秋季リーグでは第3位となり過去最高の成績を収めました。女子は、春季首都リーグで初優勝し、東日本学生大会大学対抗ベスト8入りし、その勢いを持続して秋季関東リーグでは3部優勝の後、入替戦で勝利し念願の2部入りを果たしました。部会の先輩方の思いが実現し、男子の活躍と合わせた新たな歴史が刻まれ、國學院大學ソフトテニス部は男女と

プロ野球 ドラフト会議

硬式野球部 山崎君

東北楽天ゴールデンイーグルスから3巡目指名

活躍が期待される山崎君(右) 左は嶋山監督
(写真提供: 國學院大學広報課)

平成29年10月26日(木)、グランドプリンスホテル新高輪で行われた「プロ野球ドラフト会議」。硬式野球部の山崎剛(やまさき・つよし/経営4年:内野手)君が、東北楽天ゴールデンイーグルスから3巡目で指名された。同チームには院友の嶋基宏捕手(115史/背番号37)、聖澤諒外野手(116経/背番号23)が在籍している。

山崎君は宮崎県の日章学園高校出身。東都リーグでは2年生春季リーグ戦時に首位打者を獲得。昨秋リーグ戦中には、東都大学野球連盟史上24人目となる100本安打を達成した。

スキー部

臥薪嘗胆

院友の皆様、あけましておめでとうございます。この度は、學術・スポーツ振興資金によるご支援をたまわりました。誠にありがとうございます。また、平素から温かいご声援を頂き大変感謝をしています。今年もどうぞよろしくお願いたします。

スキー部は、いよいよシーズンを迎えました。

昨シーズンは1部から2部へ降格した悔しさを部員一同かみしめ、現在それぞれの合宿地でトレーニングに励んでいます。

今シーズンは、3年生アルペンチームの小嶋寛太(法律3年)が10月の中旬からフランスへ海外遠征に早々に出発、帰国後すぐに中国へ再度遠征に行くなど、積極的に練習に取り組みしております。昨年、全日本スピード系大会で9位に入りますので、十分期待が

このインカレに向け現在奮闘中です。皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご声援のほど宜しくお願いいたします。

監督 坂入拓司(89哲)記

お弁当のご用命は

亀戸牛乳

保存料・合成着色料を一切使わず、玉子焼きやかまぼこに至るまで割烹職人手づくりのお弁当です。

ご注文・お問合せ 03-5609-1898

◆東京23区内、市川市、浦安市は
8,000円以上のご注文で無料配送いたします。
※世田谷区、大田区、板橋区、杉並区、練馬区は15,000円以上

TEL 03-5609-1898 / FAX 03-5609-1897

■取締役 副社長 坂本 美雄 (84期)

ソフトテニス部

新たな挑戦に向かって

院友の皆様、あけましておめでとうございます。いつも多大なるご支援ご声援をいただき感謝申し上げます。本年もどうぞご期待とお引き立てを頂戴したく、お願い申し上げます。

さて、昨年ソフトテニス部男子はインカレ大学対抗ベスト16、東日本学生大学対抗ベスト8の成績を収めました。関東リーグにおいては春秋ともトップリーグの1部で健闘し、秋季リーグでは第3位となり過去最高の成績を収めました。女子は、春季首都リーグで初優勝し、東日本学生大会大学対抗ベスト8入りし、その勢いを持続して秋季関東リーグでは3部優勝の後、入替戦で勝利し念願の2部入りを果たしました。部会の先輩方の思いが実現し、男子の活躍と合わせた新たな歴史が刻まれ、國學院大學ソフトテニス部は男女と

もチームの強固な土台が固まりました。間もなく新シーズンがスタートしますが、平成三十年度はこれまで積み上げてきた競技力をさらに磨き、インカレ、東日本大会、関東リーグ等各大会での上位進出を目標に掲げます。粘りある、

ガマン強く、勝負強い選手を育成し、監督、コーチ、学生がチーム一丸となって「國學院」の名を高められるよう各大会に臨んでいく所存です。皆様には、今後とも指導ご鞭撻の程よろしくお願申し上げます。

監督 小杉誠(86法)記

平成二十九年愛媛国体で第2位と活躍した主務・井上大晴選手(健体3年)

秋葉山本宮 秋葉神社 宮司 河村 基夫 〒437-0693 静岡県浜松市天竜区春野町 領家秋葉山 電話 053-985-0111 (上社) 053-985-0005 (下社)	岐阜護國神社 宮司 宇都宮 幸嗣 岐阜市御手洗393 電話 058-264-4321 URL http://www.gifu-gokoku.com	伊奈波神社 宮司 東 道人 〒500-8043 岐阜市伊奈波通1-1 電話 058-262-5151 http://www.inabasan.com	戸隠神社 宮司 水野 邦樹 〒381-4101 長野市戸隠3506 電話 026-254-2001	武水別神社 宮司 堀内 潔人 〒387-0023 長野県千曲市八幡 電話 026-272-1144
三嶋大社 宮司 矢田部 盛男 〒411-0035 三島市大宮町2-1-5 電話 055-975-0172	富知六所浅間神社 宮司 櫻井 豊彦 〒417-0073 静岡県富士市浅間本町5-1 電話 0545-52-1270 F A X 0545-52-8972	静岡浅間神社 宮司 櫻井 豊彦 〒420-0868 静岡市葵区宮ヶ崎町102-1 電話 054-245-1820 F A X 054-248-0360	久能山東照宮 宮司 落合 偉洲 〒422-8011 静岡市駿河区根古屋390 電話 054-237-2438	熱海 來宮神社 宮司 雨宮 盛克 〒413-0034 熱海市西山町43番1号 電話 0557-82-2241 F A X 0557-82-2242
二見興玉神社 宮司 金子 清郎 〒519-0602 三重県伊勢市二見町江575 電話 0596-43-2020 F A X 0596-43-2015	多度大社 宮司 塚原 徳生 〒511-0106 三重県桑名市多度町 多度1681 電話 0594-48-2037 F A X 0594-48-5381	猿田彦神社 宮司 宇治土公 貞尚 〒516-0026 伊勢市宇治浦田2丁目1-10 電話 0596-22-2554 (代) F A X 0596-28-9955	尾張國一之宮 真清田神社 宮司 辰 守弘 〒491-0043 愛知県一宮市真清田1丁目 2番1号 電話 0586-73-5196 F A X 0586-73-5198	砥鹿神社 宮司 岩崎 和夫 〒441-1231 愛知県豊川市一宮町 西垣内2 電話 0533-93-2001
伏見稻荷大社 宮司 中村 陽 〒612-0882 京都市伏見区深草 藪之内町68 電話 075-641-7331	北野天満宮 宮司 橋 重十九 〒602-8386 京都市上京区馬喰町 電話 075-461-0005	賀茂御祖神社 宮司 新木 直人 権宮司 宮 陽 〒606-0807 京都市左京区下鴨泉川町59 電話 075-781-0010 F A X 075-781-4722	賀茂別雷神社(上賀茂神社) 宮司 田中 安比呂 〒603-8047 京都市北区上賀茂本山339 電話 075-781-0011 F A X 075-702-6618	石清水八幡宮 宮司 田中 恆清 権宮司 田中 朋清 〒614-8588 京都府八幡市八幡高坊30 電話 075-981-3001 (代)
服部天神宮 宮司 加藤 芳哉 〒561-0851 豊中市服部元町1丁目 2番17号 電話 06-6862-5022 F A X 06-6862-4241	四條曙神社 宮司 寺井 種伯 〒575-0021 四條畷市南野2-18-1 電話 072-876-0044	大阪天満宮 宮司 寺井 種伯 権宮司 寺井 種治 〒530-0041 大阪市北区天神橋2-1-8 電話 06-6353-0025	吉田神社 宮司 澤井 隆男 〒606-8311 京都市左京区 吉田神楽岡町30 電話 075-771-3788	平安神宮 宮司代務者 本多 和夫 〒606-8341 京都市左京区岡崎西天王寺 電話 075-761-0221
石上神宮 宮司 森 正光 〒632-0014 奈良県天理市布留町384 電話 0743-62-0900 F A X 0743-63-3124 http://www.isonokami.jp	湊川神社 宮司 垣田 宗彦 〒650-0015 神戸市中央区多聞通3丁目1-1 電話 078-371-0001 F A X 078-371-1920	廣田神社 名誉宮司 中山 隆 宮司 西井 璋 〒662-0867 西宮市大社町7番7号 電話 0798-74-3489 F A X 0798-74-3725	生田神社 名誉宮司 加藤 隆久 宮司 日置 春文 〒650-0011 神戸市中央区下山手通1-2-1 電話 078-321-3851 F A X 078-321-3853	赤穂大石神社 宮司 飯尾 義明 〒678-0235 赤穂市上飯屋131-7 電話 0791-42-2054 F A X 0791-42-1050
平成三十年 御創建二千五十年 熊野本宮大社 宮司 九鬼 家隆 〒647-1731 和歌山県田辺市本宮町	談山神社 宮司 長岡 千尋 〒633-0032 奈良県桜井市多武峰319 電話 0744-49-0001 F A X 0744-49-0236	平成30年 御創建1250年 春日大社 宮司 花山院 弘匡 〒630-8212 奈良市春日野町160 電話 0742-22-7788	ようこそ、日本のはじまりへ 檜原神宮 宮司 久保田 昌孝 〒634-8550 橿原市久米町934 電話 0744-22-3271 F A X 0744-24-7720	大和一宮 おのみわ 三輪明神 大神神社 宮司 鈴木 寛治 奈良県桜井市三輪1422
太鼓谷稻成神社 宮司 角河 和幸 〒699-5605 鳥根県鹿足郡津和野町 電話 0856-72-0219	出雲大社 出雲国造 千家 尊祐 出雲大社宮司 〒699-0701 鳥根県出雲市大社町竹葉東195 [平成の大遷宮]第2期事業を 平成31年3月までお任せします	因幡國一宮 うべ 宇倍神社 〒680-0151 鳥取市国府町宮下651	日前神宮 國懸神宮 宮司 紀 俊武 〒640-8322 和歌山市秋月365 電話 073-471-3730 F A X 073-474-3869	闘雞神社 宮司 長澤 好晃 〒646-0029 和歌山県田辺市東陽1-1 電話 0739-22-0155 F A X 0739-26-7033
霊峰石鎚山 石鎚神社 名誉宮司 十亀 興美 禰 宜 曾我部英司 〒793-8555 西条市西田甲797 電話 0897-55-4044	金刀比羅宮 宮司 琴陵 容世 〒766-8501 香川県仲多度郡琴平町 電話 0877-75-2121 F A X 0877-75-2125 ホームページアドレス http://www.konpira.or.jp/	忌部神社 宮司 門家 茂樹 〒770-0928 徳島市二軒屋町2-48	おみくじの(有)女子道社 社主 宮本 史胤 (二所山田神社 宮司) (103期神道学専攻科) 山口県周南市大字鹿野上2898	美保神社 宮司 横山 陽之 〒690-1501 鳥根県松江市美保関町 美保関 電話 0852-73-0506
櫛田神社 宮司 阿部 憲之介 〒812-0026 福岡市博多区上川端町1-41 電話 092-291-2951 (代) F A X 092-281-7180	宇美八幡宮 宮司 伊藤 佳和 〒811-2101 福岡県粕屋郡宇美町宇美 1丁目1番1号 電話 092-932-0044 F A X 092-932-0442	天満宮 宮司 山中 隆夫 〒780-8012 高知市天神町19-20 電話 088-832-2896 F A X 088-833-7155	伊豫豆比古命神社(檜神社) 名誉宮司 長曾我部 延昭 宮司 長曾我部 昭一郎 〒790-0934 松山市居相二丁目2番1号 電話 089-956-0321 F A X 089-956-3323	伊曾乃神社 名誉宮司 葛城 光彦 宮司 堀川 修巧 〒793-0054 愛媛県西条市中野甲1649番 電話 0897-55-2142 F A X 0897-56-4762
風浪宮 宮司 阿曇 史久 〒831-0016 大川市酒見726-1 電話 0944-87-2154	筥崎宮 宮司 田村 靖邦 権宮司 田村 邦明 〒812-8655 福岡市東区箱崎1-22-1 電話 092-641-7431	筑紫神社 筑紫の國號起源 宮司 味酒 安志 福岡県筑紫野市大字原田2550 電話 092-926-5443	太宰府天満宮 宮司 西高辻 信良 〒818-0195 福岡県太宰府市宰府4-7-1 電話 092-922-8225 F A X 092-928-3255	高良大社 宮司 竹間 宗麿 〒839-0851 久留米市御井町1 電話 0942-43-4893
佐嘉神社 宮司 草場 昭司 〒840-0831 佐賀市松原2-10-43 電話 0952-24-9195 F A X 0952-24-9196	唐津神社 宮司 戸川 忠俊 禰 宜 戸川 健士 〒847-0013 唐津市南城内3-13 電話 0955-72-2264 F A X 0955-72-5029	宗像大社 宮司 葦津 敬之	宮地嶽神社 宮司 浄見 讓 〒811-3309 福岡県福津市宮司元町7-1 電話 0940-52-0016 F A X 0940-52-1020	福岡縣護国神社 宮司 田村 豊彦 〒810-0044 福岡市中央区六本松1-1-1 電話 092-741-2555 F A X 092-751-2759

<p>宇佐神宮 宮司 小野 崇之 〒872-0102 宇佐市南宇佐2859番地 電話 0978-37-0001 F A X 0978-37-2748</p>	<p>藤崎八幡宮 熊本市中央区井川湖町3-1</p>	<p>高城神社 宮司 菖蒲 公治 〒854-0016 諫早市高城町1-5 電話 0957-22-0650 F A X 0957-22-0650</p>	<p>鎮西大社諏訪神社 宮司 池田 剛康 〒850-0006 長崎市上西山町18-15 電話 095-824-0445 HP・http://www.osuwasan.jp</p>	<p>祐徳稻荷神社 宮司 鍋島 朝倫 〒849-1321 鹿島市古枝 電話 0954-62-2151 F A X 0954-62-2153</p>	
<p>島津荘總鎮守 神柱宮 宮司 前田 瑞国 〒885-0025 宮崎県都城市前田町1417-1 電話 0986-23-1395</p>	<p>鵜戸神宮 宮司 本部 雅裕 〒887-0101 宮崎県日南市大字宮浦3232 電話 0987-29-1001</p>	<p>今山八幡宮 名誉宮司 岩切 重信 宮司 伊藤 俊郁 〒882-0055 延岡市山下町1丁目3875 電話 0982-21-4525 F A X 0982-21-3250</p>	<p>八幡朝見神社 宮司 神 日出男 〒874-0812 別府市朝見2丁目15-19 電話 0977-23-1408 F A X 0977-22-7598</p>	<p>春日神社 宮司 宮本 隆之 〒870-0031 大分市勢家町4丁目6番87号 電話 097-532-5638 F A X 097-532-5473</p>	
<p>照國神社 宮司 島津 修久 〒892-0841 鹿児島市照国町19-35 電話 099-222-1820 F A X 099-226-6650</p>	<p>霧島神宮 名誉宮司 高橋 弘平 宮司 慶光院 利致 〒899-4201 鹿児島県霧島市霧島田口2608-5 電話 0995-57-0001 F A X 0995-57-1990</p>	<p>大隅國一之宮 鹿児島神宮 〒899-5116 鹿児島県霧島市華人町内2496-1 電話 0995-42-0020</p>	<p>鹿児島縣護國神社 名誉宮司 野村 浩平 宮司 野村 浩史 〒890-0014 鹿児島市草牟田2-60-7 電話 099-226-7030</p>	<p>宮崎神宮 宮司 杉田 秀清 〒880-0053 宮崎市神宮2-4-1 電話 0985-27-4004 (代) F A X 0985-27-4030</p>	
<p>協立管理株式会社 〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目10番5号 電話 03-5537-7521 (代)</p>	<p>株式会社 アルク 相談役 齋藤 大武(76期) 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-3-10 電話 03-5360-8010 F A X 03-5360-8020</p>	<p>学校法人 沼田学園 筑波保育医療専門学校 筑波総合福祉専門学校 71期政経卒 理事長・校長 沼田 義雄 〒300-0031 茨城県土浦市東崎町8-5 電話 029-821-2264 F A X 029-821-1326</p>	<p>学校法人 佐藤学院 豊泉幼稚園 理事長・園長 佐藤 直人 〒252-0321 相模原市南区相模台2-9-4 電話 042-744-1539 F A X 042-744-1550 URL:http://www.hosen-kinder.ac.jp/</p>	<p>「院友女性の会」 顧問 佐藤 綾子(57期) 〒343-0845 埼玉県越谷市南越谷3-15-16 電話 048-962-6365 F A X 048-967-1218</p>	
<p>＝創部126周年＝ 國學院大學 剣道部剣友会 会長・師範 鎌田 吉郎 総監督 林田 光弘 監 村石 浩行 〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町19-5 山手マンション204 國學院大學剣道部</p>	<p>國學院大學久我山 中学高等学校同窓会 久我山会 http://www.kugayamakai.com</p>	<p>新春箱根駅伝出場！ ご声援をお願いします。 國學院大學駅伝神職支援会 会長 古屋 真弘 (88期) (甲斐國一宮浅間神社宮司) 事務局 山梨県笛吹市一宮町一ノ宮1661-1 電話 0553-47-4554</p>	<p>株式会社マツヒロ 会長 廣井武司(71政) 代表取締役社長 木村公成(92経) 〒108-0074 港区高輪1-5-8 電話 03-3441-1123 (代) F A X 03-5798-5848</p>	<p>Top Coat 株式会社 トップコート 代表取締役 植松 正 (79経) 〒225-0013 横浜市青葉区荏田町231-1-422 電話 045-914-7801 F A X 045-911-7810</p>	
<p>三和法律特許事務所 弁護士 秋元 善行(86法) 〒104-0031 東京都中央区京橋2-5-21 京橋NSビル3F 電話 03-3563-0295 F A X 03-3563-0297 e-mail yoshiyuki-a@mue.biglobe.ne.jp</p>	<p>河原崎弘法律事務所 〒105-0001 港区虎ノ門3-18-12-301 電話 03-3431-7161 http://www.asahi-net.or.jp/~zi3h-kwrz/</p>	<p>薩摩琵琶 晴風会 〒165-0034 中野区大和町1-44-10 会長 山下 晴楓 TEL/FAX (03) 3338-0855 E-mail : y-seifuu@orion.ocn.ne.jp URL : http://www.satumabiwa.com 広報部 75期 金子千草 TEL/FAX (045) 543-0329</p>	<p>國學院大學瑞玉OB会 会長 鎌田 紀彦(71期) 副会長 永田 忠以(74期) 副会長 尾崎 忠磨(88期) 副会長 澤井 隆男(81期) 副会長 石川 正人(83期) 〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28 國學院大學祭式教室内</p>	<p>國學院大學生活協同組合 理事長 紺井 博則 専務理事 奥山 政和(75経) 〒150-8440 渋谷区東4-10-28 電話・FAX 03-5466-0165 URL http://www.kgucoop.or.jp</p>	
<p>神道大教 〒106-0031 港区西麻布4-9-2 電話 03-3407-0524 F A X 03-3407-5655</p>	<p>和婚スタイル (顧問) 曾川 博之 〒111-0034 東京都台東区雷門2-15-1 デコルテ浅草ビル 電話 03-6231-6008</p>	<p>神前挙式専門店 三々九度 (代表) 曾川 博之 〒605-0001 京都市東山区二町目52-103 電話 075-762-0218 F A X 075-762-0217</p>	<p>増子社会保険労務士事務所 特定社会保険労務士 増子 正雄 〒110-0013 東京都台東区入谷1-6-6-707 上野ロイヤルハイツ 電話 03-3876-2059(代) m.masuko@masuko-sr.com</p>	<p>株式会社 産経新聞制作 代表取締役 遠藤 一夫 〒100-8077 東京都千代田区大手町1-7-2 電話 03-3243-8337 F A X 03-3278-5760</p>	
<p>明治記念館 〒107-8507 港区元赤坂 2-2-23 電話 03-3403-1171 (大代表)</p>	<p>緑豊かな田舎から お茶の間に 日川の完熟桃、完熟葡萄をお届けします 宮本農園 宮本 忠彦(83経) 〒405-0022 山梨県山梨市上栗原863 TEL 0553-22-1866 FAX 0553-22-2027 資料送ります。</p>	<p>NPO：特定非営利活動法人 伝統文化と新しい文明の研究機構 「にっぽん文明研究所」 代表 奈良 泰秀(69期文) 〒222-0034 横浜市港北区岸根町681 tel 045-481-9361 fax 045-491-7461 http://nippon-bunmei.jp</p>	<p>瀬戸装束店 (代表) 山下 裕 〒164-0001 東京都中野区中野3丁目10-5 電話 03-3381-4927 F A X 03-3381-4927</p>	<p>心〇界 石井 岩重(70期) 石井 岩光(98期) 石井 敬子(100期) 石井 岩城(110期) 新妻 弘康 江川 慎一(98期) 〒105-0014 東京都港区芝3-18-2 電話 03-3451-4920 F A X 03-3457-0303</p>	
<p>院友女性の会 会長 船田 君子 (67文・本会参与) 〒120-0044 足立区千住緑町2-10-19 電話 03-3881-8210</p>	<p>明治神宮名誉宮司 一般財団法人國學院大學院友会顧問 外山勝志(64宗) 〒151-8557 渋谷区代々木神園町1-1 電話 03-3379-5511</p>	<p>(宗)神道新教神宮並びに 椿森神社祭主兼瑞穂大学院院長 及び亀山神宮合祀祭主 國學院大學院友学術振興会会員 祭主 雲丹亀 五郎 〒151-0062 渋谷区元代々木町25-12 電話 03-3468-5967</p>	<p>表千家 新井さきほ (62文) 〒352-0034 新座市野寺3-2-6</p>	<p>浅草鳥じん 代表 岡澤 研太(109日文) 東京都台東区浅草1-13-7 電話 050-3700-9489</p>	
<p>上野動物園シャンシャン誕生 (公財)東京動物園協会指定広告会社 シャイアントパンダ保護サポート基金協賛事務局 http://www.ueno-panda.jp KIDSPROMOTION 株式会社キッズプロモーション 代表取締役 木津 昭仁 96法 広告・イベント・建築・コラボカフェ http://www.kids-promotion.com</p>	<p>鶴岡八幡宮宮司 一般財団法人國學院大學院友会会長 吉田茂穂 (73政・74神専攻) 〒248-8588 鎌倉市雪ノ下2-1-31 電話 0467-22-0315</p>	<p>小唄・端唄 若宮流 若宮 三千代(家元) (82期文 中西三千代) 〒357-0037 飯能市稲荷町14-16 TEL・FAX 042-972-3305</p>	<p>国際問題研究会OB会 真野 博(中崎) (61期・本会参与) 〒299-3223 千葉県大網白里市南横川2106 TEL・FAX 0475-72-5686</p>	<p>美術刀剣鑑定・研磨処 重要無形文化財保持者 本阿彌 光洲(70史) 〒145-0064 大田区上池台2-10-17 電話 03-3727-8119 F A X 03-5734-0452</p>	
<p>祝電サービス実施中! 本会では、結婚される院友の方々へ祝電をお贈りしております。 ぜひご利用ください。</p> <p>お申し込み方法</p> <p>①申込者のお名前(ふりがな付き)、ご住所、電話番号、卒業期 ②結婚される方のお名前(ふりがな付き)、ご住所、電話番号、卒業期 ※院友のご家族の場合は続柄(一親等以内) ③結婚式の日時 ④お届け先(〒、住所、電話番号、会場名/ふりがな付き) ⑤新居の住所、電話番号 以上を正確に明記の上、ハガキ、FAXまたはメールで一週間前までに申し込みください。</p> <p>お申し込み先</p> <p>國學院大學院友会 〒150-0011 東京都渋谷区東4-12-8 TEL 03-3400-7781 FAX 03-3400-7996 電報サービス係宛 メールアドレス: inyuukai@kokugakuin.or.jp</p>		<p>あけましておめでとうございます。</p> <p>院友会報 広告募集</p> <p>広告を募集しています</p> <p>詳細は事務局までお問い合わせください</p>		<p>國學院大學 院友神職会 会長 松山 文彦 副会長 千家 尊祐 同 吉田 茂穂</p> <p>事務局 〒151-8557 東京都渋谷区代々木神園町1-1 明治神宮社務所内 電話 03-3379-5511 (代) F A X 03-3379-5519</p> <p>國學院大學 若木育成会 会長 加藤 圭子 副会長 今村 充伸 同 堀江 久教</p> <p>國學院大學総務部校友課内 電話 03-5466-0131 F A X 03-5466-0185</p>	



東京都北多摩支部

支部長：津戸 最
(ついでまさる) 65
文)

事務局：府中市宮町
三一一
大國魂神社
中分 都(123別専之
04二二二六六一
二二三〇

大先輩 掛場直勝副支部長



掛場 直勝さん

北多摩支部の副支部長として活躍されている掛場直勝氏(かけば・なおかつ)73歳)と、さらに長年取り扱いをされている書道用品の紹介をさせていただきます。

掛場副支部長は、今年で北多摩支部の副支部長を30年以上も務めて頂いている大ベテランの先輩で、会の発展のために大変なご尽力を頂いており

神奈川県支部

支部長：近藤 正臣
(こんどうまさおみ) 76文)

事務局：鎌倉市雪ノ下二一三三
鶴岡八幡宮
軽部 弦(10日文)
04六七二二一
0三二五

黒羽さんと 國學院大學射撃部

今回紹介するのは、神奈川県支部で幹事として長年活動頂いておられます黒羽眞信(くろは・さだのぶ)70歳)さんです。黒羽さんは現在、國學院大學射撃部の総監督・日本学生ライフル射撃連盟の理事を務められておられます。

昭和三十三年に大学へ入学され、射撃を始められました。当時は部員数も十余名で、射撃場はななく青空の下で練習をされていました。また他に



学生時代の黒羽さん

蘭亭かけば商会

東京都調布市深大寺元町一三二七
04二二四八五二三三三八
前田典文(124神専攻) 大國魂神社奉職記

新潟県支部

支部長：武田 英徳
(たけだひでのり) 80文)

事務局：新発田市豊町三七一四八
青山 洋一(10文)2
110博前文)
02541211
388八

街を盛り上げて いければいいな



島山 邦洋さん

大学卒業後、東京の赤坂に鎮座する水川神社に奉職しました。宮司さんと禰宜さんとお二人でお勤めされていた中に、新卒の私が入りましたので、右も左も分からず、かなり厳しくご指導頂きました。その後は毎年のように後輩が奉職し、忙しいながらも美りのある時間を過ごし、神社の実務、広報、経営などを習得しました。

黒羽さんと國學院大學射撃部の、今後の益々のご活躍を期待しております。

阿蘇大祐(116神文) 支部事務局 記

水川神社で学ばせて頂いたことを活用しながら、弊社のホームページやSNSなどを活用し、広報にも力を入れていきます。またお参りにいらした方々が清々しい

石川県支部

支部長：河崎 正幸
(かわさきまさゆき) 87神)

事務局：加賀市山中温泉白山町リニ二九山下 裕嗣 94法・95神専攻)
07611781
0六九四

「人を感動させる術(スベ)を持つている人が、それを使わないのは罪なんです。」これは数年前、ある音楽プロデューサーから頂いた言葉です。

三番目の子を産むことで、それまでの歌の活動から離れ「子育て」に専念することになり、もう人前で歌を歌うことは生れないのかと思っておりました。しかし四番目の子を産んでからしばらくして、ジャズのセッションに参加したことがきっかけで、また歌の活動を再開す

ることにしました。本当に縁とは不思議なもので、ある出会いから先の言葉を頂き、曲を作り、詩を書き、ライブ活動を始め、アルバムとしてまとめることになりました。

新発田諏訪神社

新発田市諏訪町一八一九
02541211333九
http://osuwasama.jp/

長野県支部

支部長：佐々木 章
(ささきあきら) 79

事務局：長野市安茂里七九五六 齋藤 英之 95神・97博前神)
02611231
七五八〇

現在は、サイマルラジオのパーソナリティとして週一回の生放送の番組で、音楽やおしゃべりを通してご縁が繋がっていくのを楽しんでます。

前川真喜子99番/ポーカーリストラジオパ一ソナリティ記

今回は、母校卒業後、働きながら大学院で社会学博士課程修了。福社学博士課程修了。「前へ」として「節から身を出す」を自身のモットーに現在、上田市の長野大学学長に就かれた中村英三先生からのメッセージをお届けします。



近代的な長野大学の校舎

学長として就任させて頂いた頂きました。目指すところは、「地域に愛される大学」です。今もこの言葉を大事にし、肝に銘じております。社会の広い分野で活躍する「教養ある職業人」を育成し、地域社会で活躍できる人材を輩出していきたいです。これは、公立大学法人長野大学としての歩みとなりませんが、今までの私学とは異なり様々な面で厳しい視点で地域の方々に注目される中で、全てが市民目線、地域目線であることを自覚し、地域と共に歩んだ大学だからこそ公立化の期待に応えることは厳しく大変なことだと、我々の胸に刻んで公立大学としての使命を果たしてゆく覚悟でございます。

中村英三(83法2) 長野大学学長記
026813910001
http://www.nagano.ac.jp

謹賀新年

学校法人 國學院大學 栃木 学園

理事長 木村 好成
事務局長 小藤 清

〒328-1858
栃木市平井町六〇八
電話 〇二八二二二一五五一

國學院大學 栃木 短期大学
学 長 中村 幸弘
副学 長 林田 孝和
学 監 木村 好成
日本文化学科 長 酒寄 雅志
人間教育学科 長 後藤 正人

國學院大學 栃木 高等学校
校 長 青木 一男

國學院大學 栃木 中学校
校 長 青木 一男

國學院大學 栃木 二杉幼稚園
園 長 栗原 和子

静岡県 東部支部

◎支部長：秋津 温
(あきつ・おん) 85
文)

◎事務局：三島市大宮
町二一五

三嶋大社

鈴木 成年(114神専
攻)

◎〇五五一九七五
〇一七二

充実した支部活動を
めざして



鈴木 成年さん

今年の支部紹介は平素この活動の縁の下の力持ち、いや実質の中心として事務局を推進してくれている鈴木成年さんを取り上げさせていただきます。

彼は三嶋大社に奉職して十年の神職ですが、元々は神奈川西部で育ち、現在相模原日々神社の宮司である父親の影響を受け、民間会社を二年経て専攻科に進み、卒業と同時に隣県の静岡県東部の三嶋大社に勤務しました。現在までの殆どが総務課の担当で、境内の環境整備や諸行事の企画運営を任されています。

静岡県 中部支部

◎支部長：天野 忍
(あまの・しのぶ) 80
史)

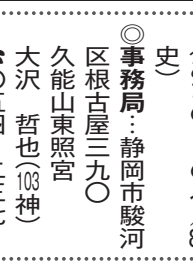
◎事務局：静岡市駿河区根古屋三九〇

久能山東照宮

大沢 哲也(103神)

◎〇五四一三三七
二四三八

文武両道を極める



天野 忍さん

90期神道学科卒業の戸原久雄(あしはら・ひさお)さんをご紹介いたします。

戸原さんは大学卒業後直ちに、静岡県の御英霊七万六千余柱をお祀りする、静岡縣護國神社に奉職、現在は禰官として宮司の右腕となり陣頭指揮をとり、神社運営にその手腕を発揮しています。院友会では、静岡県中部支部の幹事・静岡県神職院友会の事務局長として長くお務め頂いており、人一倍「院友愛」にあふれています。

愛知県 支部

◎支部長：野中 昌介
(のなか・まさすけ) 72文)

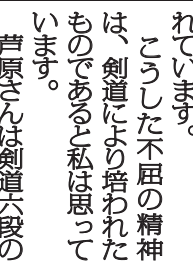
◎事務局：名古屋市瑞穂区高田町三二二八

名古屋経済大学高蔵高等学校

水野 敦之(96文)

◎〇五二一八五三
〇〇五〇

東海エリアにて活躍する支社長



野中 昌介さん

今回は、愛知県支部企業部に役員として入会された古関隆氏(こせき たかし/96文)さんをご紹介いたします。

古関氏は、(株)マイナビ(設立/昭和四十八年設立、従業員数/約七千五百名)グループ(全体)※平成二十九年四月)の名古屋支社長として昨年九月に東京から地元名古屋に異動されました。現在は、管轄の東海エリアにて就職、転職、パイトなどの求人情報サービスや人材紹介サービス、また進学、賃貸、ウエイティングなどの総合情報サービスを展開されています。高等学校へは進

三重県 支部

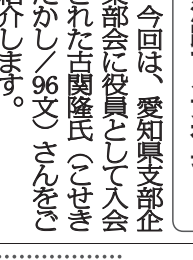
◎支部長：塚原 徳生
(つかはら・とくお) 87神専攻)

◎事務局：伊勢市宇治館町一

孫福 弘明(91神)

◎〇五九六一二四
一一一一

海の幸のお裾分け



塚原 徳生さん

休みの日には海に行くことがあります。伊勢志摩の海岸線は、森と海が接しているようなリアス式海岸で、曲がりくねった道路のコーナーに山が見えたかと思えば次のコーナーでは水平線が望めるといった猫の目のように変わる景色の中をゆっくり走り、なかなか気持ちのいいドライブを楽しめます。幾つもの湾の奥まった所は大小の漁港が点在しており、その堤防で竿を垂らすのは気持ちのいい一時です。

伊勢志摩サミット

滋賀県 支部

◎支部長：江竜 喜之
(えりゅう・よしゆき) 69史(71修史)

◎事務局：大津市中庄

中山 恒夫(96神)

◎〇七七一五五
一〇〇一

日吉大社「山王祭」



江竜 喜之さん

滋賀県といえは琵琶湖が有名ですが、その湖畔から程近く、京都駅から30分という日吉大社に「山王祭」という勇ましい祭礼がありますのでご紹介させて頂きます。

滋賀県といえは琵琶湖が有名ですが、その湖畔から程近く、京都駅から30分という日吉大社に「山王祭」という勇ましい祭礼がありますのでご紹介させて頂きます。

滋賀県 支部

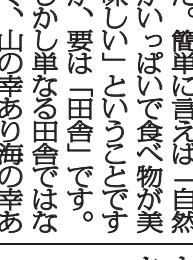
◎支部長：江竜 喜之
(えりゅう・よしゆき) 69史(71修史)

◎事務局：大津市中庄

中山 恒夫(96神)

◎〇七七一五五
一〇〇一

日吉大社「山王祭」



江竜 喜之さん

滋賀県といえは琵琶湖が有名ですが、その湖畔から程近く、京都駅から30分という日吉大社に「山王祭」という勇ましい祭礼がありますのでご紹介させて頂きます。

滋賀県といえは琵琶湖が有名ですが、その湖畔から程近く、京都駅から30分という日吉大社に「山王祭」という勇ましい祭礼がありますのでご紹介させて頂きます。

滋賀県 支部

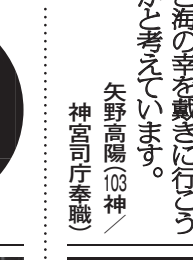
◎支部長：江竜 喜之
(えりゅう・よしゆき) 69史(71修史)

◎事務局：大津市中庄

中山 恒夫(96神)

◎〇七七一五五
一〇〇一

日吉大社「山王祭」



江竜 喜之さん

滋賀県といえは琵琶湖が有名ですが、その湖畔から程近く、京都駅から30分という日吉大社に「山王祭」という勇ましい祭礼がありますのでご紹介させて頂きます。

滋賀県といえは琵琶湖が有名ですが、その湖畔から程近く、京都駅から30分という日吉大社に「山王祭」という勇ましい祭礼がありますのでご紹介させて頂きます。

國學院大學オリジナルラベルのお酒を30名様にプレゼント!!



毎年恒例のホームカミングデーで好評を得ている國學院大學オリジナルラベルのお酒を読者の皆様に抽選でお届けいたします。もちろん、日本酒は岩手の院友横沢さんの「月の輪酒造」です。日本酒のラベルは本会吉田会長の直筆「凧」です。焼酎は鹿児島院友下戸さんの「若潮酒造」。ワイン(赤・白)は山梨の地元院友の方々とご縁の深い「ルミエール」さんが味や香りにこだわって、丹精に仕上げてくださいました。抜群の美味しさです。今回も、それぞれ10名、計30名のみなさまにプレゼントいたします。奮ってご応募ください。

応募先 〒150-0011 東京都渋谷区東4-12-8 國學院大學院友会
「國學院大學オリジナルラベルお酒プレゼント係」
応募方法 はがき、ファックス、Eメールで、郵便番号・住所・氏名・電話番号・卒業期・卒業学科・ご希望のお酒(日本酒・焼酎・ワイン)・メッセージをお書きの上、お申込ください。なお、ワインの赤白は選択できませんのでご了承ください。
応募締切 平成30年1月22日(月) ※消印有効
賞品発送方法 当選発表(一人一本:抽選にて決定)は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。発送は1月末以降となりますので、ご了承ください。

個人情報の取り扱いについて お申し込みいただいた個人情報は、本会で適切に管理し、本会の事業を遂行するために利用させていただきます。



山王祭宵宮落し

概要は、三月第一日曜日(二基の神輿を境内の神体山・八王子山(381m)山頂付近にある奥宮へ担ぎ上げ、四月十二・十三日に山麓の御旅所へ(午ノ神事(神輿二基)神輿入・宵宮落し神事(神輿四基))。西本宮の拝殿に勢揃い(神輿七基)してから、四月十四日に琵琶湖を船で渡り、別の御旅所に着いて還御するといふものです。特筆すべきは、先ず二基の神輿を高低差190m・距離1kmの奥宮に担ぎ上げ、その約一月後の夜(午ノ神事)、ノンストップで山麓の東本宮

◆日吉大社
大津市坂本五一一
☎〇七七一五八〇〇〇九
HP http://hyoshitasha.jp/
須原紀彦(103神) / 日吉大社奉職

院友学術振興会

支部長：菅野 雅雄
(すがの まさお) 65
文：68 修文：71 博文：77
事務局：渋谷区東四
一十二一八
國學院大學院友会内
山崎 かおり(104文
106 博文・山博後文
文) 〇三三四〇〇一
七七八一

当会の活動について

当会は、國學院大學で学位を取得した研究者で構成され、五月末開催の総会と、十月発行の雑誌、一月開催の公開講座を活動の三つの柱としております。今年度の総会における研究発表は、國學院大學神道文化学部准教授の加瀬直弥氏による

「十二世紀の二宮」でした。加瀬氏は十二世紀において「二宮」とされる神社が代表的なものではないことに注目し、神社官の人事や年貢と関係があることを指摘されました。また、今年度も無事に雑誌「新國學」を発行することが出来ました。最新号の復刊第9号には、論文として、菅野雅雄「景行天皇記の系譜」、三苦浩輔「兼を信頼の八宮、好き心の勾宮」、鈴木左内「梁塵秘抄」僧歌十首、中澤伸弘「幕末・維新時の村上忠順(二)」、岡田誠「細江逸記の国語学」、註釈として、「日本感靈録」研究会「日本感靈録註釈」(四)、「近藤信義」(二)「天明天皇四十賀奉獻長歌」(後半部)を掲載しています(敬称・副題略)。ご購入希望の方は、事務局までお電話かメール(Fax)37596

ib.jinweb.ne.jp)にてお申し込み下さい。送料別で五百円となります。公開講座の会場でも販売いたします。また、当会会員を講師とする公開講座「國學院の古典」を、今年度も一月前半に五日間開催します。詳細につきましては、別掲一覽をご覧ください。どうぞ奮ってご参加くださいませう。よろしくお願ひ申し上げます。山崎 かおり(104文106博文・山博後文)記



平成29年度総会。院友会館2階ロビーにて

平成29年度 國學院大學院友学術振興会 公開講座

國學院の古典

國學院大學で学位を得た先生方の会である「院友学術振興会」が、古事記・万葉集・源氏物語・国語学・神道学・中国文学と、様々な分野から【國學院の古典】とは何か、を講義します。今年で21回目です。

1月	13:00~14:30	14:50~16:20
9日(火)	古事記 大國主神と大物主神 國學院大學 兼任講師 山崎かおり氏	神道学 生命発展の物語として読む神道古典 -見充彦「神ながらの道」- 出雲大社大社國學院 講師 中道 豪一氏
10日(水)	万葉集 -人麻呂と妻との別れ- 大妻女子大学 准教授 倉住 薫氏	古事記 ヤマトタケル説話と民間伝承 東京理科大学 講師 小林 真美氏
11日(木)	中国文学 「詩経」に見る庶民生活(農と婚) 元國學院大學 教授 松田 稔氏	古事記 国字と「古事記」 國學院大學 助教 渡邊 卓氏
12日(金)	国語学 「源氏物語」の語り手は誰なのか 首都大学東京 教授 浅川 哲也氏	万葉集 本居宣長と万葉集 獨協大学 特任教授 城崎 陽子氏
13日(土)	源氏物語 「源氏物語」の雪月花 一花- 國學院大學短期大学副学長・教授 林田 孝和氏	古事記 日本書紀 院友学術振興会 会長 菅野 雅雄氏

※それぞれが独立した講座です。

お申込み方法
お電話・FAX・Eメールでお申込みください。お申込みが済み次第、本会から「受講券」と「振込用紙」をお送りいたします。なお、既に定員に達している講座もありますので、あらかじめご了承ください。
①お名前(ふりがな) ②お電話番号 ③ご住所 ④受講希望日を明記してください。

一般財団法人 國學院大學院友会
〒150-0011 東京都渋谷区東4-12-8
Eメール: inyuukai@kokugakuin.or.jp
TEL: 03-3400-7781 / FAX: 03-3400-7996

寄贈図書

院友の皆様から、いつも多くの寄贈図書が寄贈されています。心な

り御礼申し上げます。今回は平成二十九年四月からの分を掲載させていただきます。これ以降に頂戴したものは、次回以降とさせていただきます。ご了承ください。

◆書名/①著者・編集者名/敬称略/②出版社・発行所/③刊行年月/④定価(税別)
◆国語嫌いな生徒が大変身する!中学校国語科授業づくり10の原則・25の指導アイデア/①松原大介(92文)②明治図書出版/③平成二十七年十二月④千七百円
◆生きる力を古人に学ぶ一内空・益軒・良寛から学ぶ今を生き抜く

◆次男坊若さま修行中名月の出会い/①千野隆司(82文)②(株)コスミック出版/③平成二十九年五月十日④六百三十円
◆ときめき「は毎日の中に」300字の小さな幸せ/①並木きょう子(79文)②(株)アップオン/③平成二十九年二月二十五日④九百二十六円
◆大学院開設六十周年記念 國學院大學貴重書影印叢書編集委員会(株)朝倉書店
◆金葉和蘭集・令義解朝野群載・梁塵秘抄口伝集 第一巻/③平成二十五年二月二十五日④一万五千円
◆神皇正統記 織原抄 第二巻/③平成二十六年二月二十五日④一万六千円
◆井上毅宛 明治顕官書翰集 第三巻/③平成二十七年二月二十五日④一万五千円
◆日本書紀 古語拾遺 神祇典彙集 第四巻/③平成二十八年二月二十五日④一万九千円
◆起請文と那智參詣曼荼羅 第五巻/③平成二十九年三月三十日④一万九千円

◆Choccolate Book/①森たか子(株)主婦の友社/③平成二十二年十二月三十一日④千八百円
◆世界の一流シヨクラ図鑑/①(株)講談社/③平成二十二年十月二十八日④千六百円
◆サッカーで日本一、勉強で東大現役合格 國學院久我山サッカー部の挑戦/①小澤一郎(株)洋泉社/③平成二十九年五月十一日④千四百円
◆深読み古事記 日本の神話と古代史が100倍おもしろくなる!/①戸矢学(91神)②(株)かぎの文庫/③平成二十九年六月二十九日④千五百円
◆出世待(四)正直者が損をする/①千野隆司(82文)②(株)冬舎/③平成二十九年六月十日④六百五十円
◆自己点検・評価報告書 平成二十六年度一平成二十八年年度/①國學院大學北海道短期大学部/③平成二十九年三月十六日④非売品

著書紹介

現代祝詞例文撰集

宮西修治(99神2/日枝神社宮司) 著

「祝詞作文は神職の教養である。学生時代に明治神宮の高澤宮司から受けた御教訓である。とは申せ、当時の國學院には「祝詞作文の時間がなかった」と、高澤先生に御訊きすると、稲村真理翁の祝詞集と中西利徳翁の祝詞集を讀めとのことで、古書で買ひ求めて自学自習した思ひ出がある。前者は様々な祝詞が収められてあり、後者は祝詞の構成やその作文について詳細であった。その後就職に身を投じたため、実際の祝詞作文の必要はなくなつたが、それでも教養としての祝詞作文をしてゐた。このことを知る友人からは折々祝詞の依頼があつたし、殊にかの震災の慰霊祭の祭詞など、その添削を求められたりもした。

その折々の実感は、「現代の祝詞作文は難しい」と言ふことだ。多様化する現代社会の中において、憩ひや癒しを求めて神様に頼る人々の願ひを、中執り持ちとして如何様に表現したらよいか、従来ある例文に当てはまらぬ願ひを如何に表現し、言葉にのせて神様に申しさしめたいか、これで良いのかと思ひ巡ることが幾度かあつた。先人の多くの祝詞集を繙き、その一行、一語一文に出会ひ、これだと覺悟に書いて織り込んでみるのだが、何か座りの悪いものになるのは自分の作文力のなさによるものかと反省することもある。このたび日枝神社の宮西修治宮司が「現代祝詞例文撰集」を刊行され、早速御座り戴いたのであるが、驚くことが幾つかあつた。まずは宮西宮司による内祭・外祭の三百編近い数の祝詞が収められてあることである。数は言ふも更なり、その内容が、また多岐に亘り、公の儀式は勿論のこと、個人の深刻な祈りに至るまで多種多様に網羅されてをり、日枝神社を崇敬する人々の、謂はば現代の都会の人々の、いや今の神道に課せられた祈りや癒しのあり方を示す「祝詞」集となつてゐることである。さや日枝の神様はこれら祝詞を真剣に耳振りに立てて聞き召しておいでであらう。

若い神職に求められること、これらの機材を用いつつ、仮名遣を始め、祝詞の表現を身近に自ら学び、自分の祝詞を体得することであらう。「祝詞作文は神職の教養である」との教訓は今後も変はることはない。さればどう学ぶかであらう。宣長翁は「学びやうは如何様でもて仰せであつた。疑問に思はれるむきはまづこのCDをお使ひになつてみては如何であらうか。いま一つの驚きは、この祝詞がパソコンの印刷機で華書に印刷できることである。多様な祈願に対応する多様な神職には、なるほどこれもあり得るのかなと思つたが、やはりここは墨をすり、心を落ち着けて華書に向き合ふべきかと思ふが、これは議論の分かれるところか。また万葉仮名、宣命書きの問題も残るが、順次これらの課題は智慧を出し合つて、よりよい祝詞作文が出来ようと思はれる。祝詞作文の新时代的の光を告ぐる斬新な発想を秘めた本書は斯様に歓迎されるべきものである。(戒光祥出版/平成二十九年五月刊/価格:六千八百円・税別) 都立高校主幹教諭 母校兼任講師 中澤伸弘(93文)記





大橋寮 第六回寮友会開催

梅雨の晴れ間の平成二十九年六月二十三日、東京、浜松町世界貿易センタービル内の東京会館で第六回寮友会が開催された。当日は、前回に引き続き全国各地から73期から89期までの三十九名が一堂に会した。私は以前上京した折、大学から目黒にあった旧大橋寮の所在地を訪れてみたことがある。大きく変貌した母校のキャンパスや渋谷の街



至福のひとつを過ごした仲間たち

並、なつかしの玉電(路)面電車。今は地下を走る東急田園都市線)は今はやけりなかつた。しかしなく、大橋駅からの坂の上の寮はあたりまえにたかたかやけりなかつた。しかし



全国各地にて毎年開催

県会総会開催

県会とは、宗教学科66期を主に神道専修科65期、神道研修別科63期の合同の会で、毎年全国各地持ち回りで開催してまいりました。なんせ会員が満

八十二歳以上と高齢化したものから県会解散の話も出ましたが、元気なうちは集まりを持とうと、幹事となり、平成二十九年七月四日、東京赤坂日枝神社に於いて開催、夕

方四時集合、四時半正式参拜、続いて記念写真を撮り、日枝あかさかの会場で懇親会。今回は大勢の参加があり総勢三十五名、まず校歌の斉唱。次に仲間だった飯島神社名譽宮司野坂元良氏(65神專)逝去の黙禱、続いて

平成二十九年九月三十日母校院友会館にて國學院大學体育連合会レスリング部創部50周年記念OB総会開催

元茂様、法人評議員で母校総合企画部長の城所俊哉様のご臨席をたまわり、加藤様からは祝辞とともに「ホームカミングデー・院友大会について」披露いただき、院友の繋がり



創部50周年記念OB総会

この度のクラス会が、クラスメイト各位のご協力により誠に盛り多くなりました。誠にありがとうございました。幹事・役員一同、誠に有難く思っております。次回

東日本大震災復興折念ウォーキングの軌跡 東日本大震災の津波被災地である太平洋の沿岸部を歩いてみよう。そう思い立ち、平成二十五年夏に八戸の蕪島を起点として歩き始めました。日頃の仕事もあるため連休等を使っての断続的な行程で、お遍路で言えば「区切り打ち」ではあり

たのは寧ろ自分の方であり、その温かさが「区切り打ち」を途絶える事なく貫徹できた原動力であったことに間違いはありませぬ。また道中の神社へのお参りは欠かしませんでした。神職の院友と出会う事も多く、その交流も楽しみの一つです。一通り歩き切った形ですが、その後もごま

これは、我々寮生の人生の出発点だった場所なので一度訪れてみたかった。思い起こせば五十年前、このコミュニティで生活を共にし学び、同じ釜の飯を食った。その養分は時空を越え、凝縮されて今日の寮友会の原点となっている。飲み歌い、会話ははすみ、ここちよい時間と何ともいえない一体感と絆は、我々をすぐに学生時代に戻してくれる。この半世紀のそれぞれの人生経験を越えて仲間として共感し、心安らかまで至福のひとつだ。ただ諸事情により、出席できなかった仲間、また時を経て残念ながら物故者となられた寮監の先生、寮生、賄いのおじさん、おばさん等お世話になった方々には、謹んで哀悼の意を表するものです。そして最後に、全員で声高らかに校歌を歌い再会を誓った。

國學院大學体育連合会レスリング部創部50周年記念OB総会開催



今回はオリンピックイヤーである2020年開催

元茂様、法人評議員で母校総合企画部長の城所俊哉様のご臨席をたまわり、加藤様からは祝辞とともに「ホームカミングデー・院友大会について」披露いただき、院友の繋がり

この度のクラス会が、クラスメイト各位のご協力により誠に盛り多くなりました。誠にありがとうございました。幹事・役員一同、誠に有難く思っております。次回

東日本大震災復興折念ウォーキングの軌跡 東日本大震災の津波被災地である太平洋の沿岸部を歩いてみよう。そう思い立ち、平成二十五年夏に八戸の蕪島を起点として歩き始めました。日頃の仕事もあるため連休等を使っての断続的な行程で、お遍路で言えば「区切り打ち」ではあり

たのは寧ろ自分の方であり、その温かさが「区切り打ち」を途絶える事なく貫徹できた原動力であったことに間違いはありませぬ。また道中の神社へのお参りは欠かしませんでした。神職の院友と出会う事も多く、その交流も楽しみの一つです。一通り歩き切った形ですが、その後もごま

この度は、我々寮生の人生の出発点だった場所なので一度訪れてみたかった。思い起こせば五十年前、このコミュニティで生活を共にし学び、同じ釜の飯を食った。その養分は時空を越え、凝縮されて今日の寮友会の原点となっている。飲み歌い、会話ははすみ、ここちよい時間と何ともいえない一体感と絆は、我々をすぐに学生時代に戻してくれる。この半世紀のそれぞれの人生経験を越えて仲間として共感し、心安らかまで至福のひとつだ。ただ諸事情により、出席できなかった仲間、また時を経て残念ながら物故者となられた寮監の先生、寮生、賄いのおじさん、おばさん等お世話になった方々には、謹んで哀悼の意を表するものです。そして最後に、全員で声高らかに校歌を歌い再会を誓った。

國學院大學第78期文学部史学科一組クラス会開催



この度のクラス会が、クラスメイト各位のご協力により誠に盛り多くなりました。誠にありがとうございました。幹事・役員一同、誠に有難く思っております。次回

東日本大震災復興折念ウォーキングの軌跡 東日本大震災の津波被災地である太平洋の沿岸部を歩いてみよう。そう思い立ち、平成二十五年夏に八戸の蕪島を起点として歩き始めました。日頃の仕事もあるため連休等を使っての断続的な行程で、お遍路で言えば「区切り打ち」ではあり

たのは寧ろ自分の方であり、その温かさが「区切り打ち」を途絶える事なく貫徹できた原動力であったことに間違いはありませぬ。また道中の神社へのお参りは欠かしませんでした。神職の院友と出会う事も多く、その交流も楽しみの一つです。一通り歩き切った形ですが、その後もごま



復興のシンボル三陸鉄道

この度のクラス会が、クラスメイト各位のご協力により誠に盛り多くなりました。誠にありがとうございました。幹事・役員一同、誠に有難く思っております。次回

この度のクラス会が、クラスメイト各位のご協力により誠に盛り多くなりました。誠にありがとうございました。幹事・役員一同、誠に有難く思っております。次回

この度のクラス会が、クラスメイト各位のご協力により誠に盛り多くなりました。誠にありがとうございました。幹事・役員一同、誠に有難く思っております。次回

この度のクラス会が、クラスメイト各位のご協力により誠に盛り多くなりました。誠にありがとうございました。幹事・役員一同、誠に有難く思っております。次回

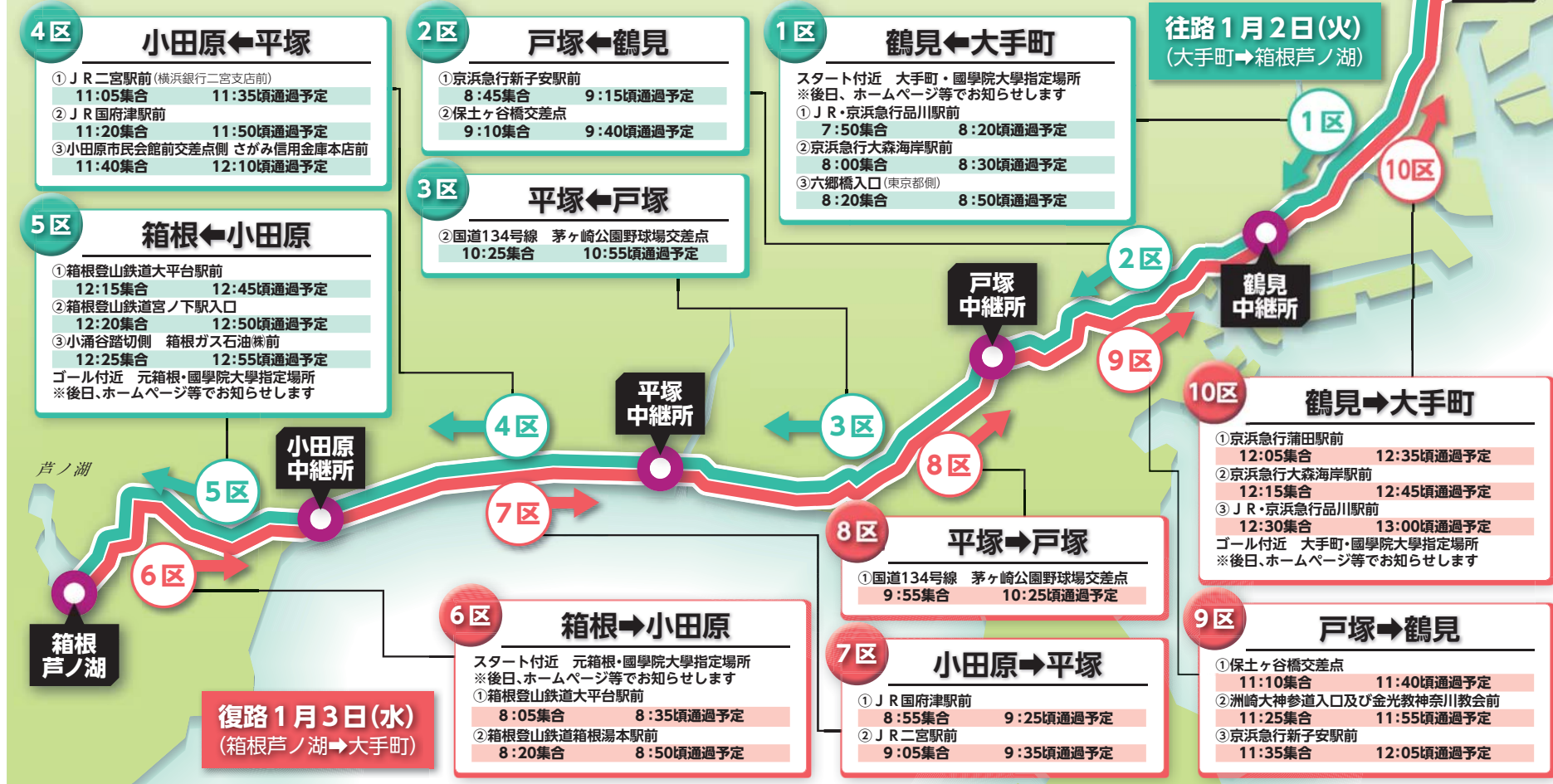
この度のクラス会が、クラスメイト各位のご協力により誠に盛り多くなりました。誠にありがとうございました。幹事・役員一同、誠に有難く思っております。次回

この度のクラス会が、クラスメイト各位のご協力により誠に盛り多くなりました。誠にありがとうございました。幹事・役員一同、誠に有難く思っております。次回

計報 井上 信(のうえ・きたる) 國學院大學元職員(平成二十八年五月二十二日逝去) 佐藤 壽司(さとう・たけし) 國學院大學元職員(同年十月三十一日逝去) 増田 尚(なかつた・ひさたけ) 國學院大學元職員(同年十月三十一日逝去) 富澤 朝夫氏(あさむね・あさむね) 元資料管理(平成二十九年六月二十五日逝去) 伊藤 二郎氏(いとう・じ

第94回箱根駅伝 みんなの力で國學院旋風を!!

各応援ポイントで、係が「幟」を持ってお待ちしております。選手には、皆様の声援が「一番の力」です。選手と一緒に國學院大學の襷を繋ぎましょう。この他にも、沿道で地元の方々がお幟を掲げてくださっています。皆様の応援、宜しくお願いいたします。



國學院旋風を期待!

駅伝応援の会 会長 坂本眞佐人
(一般財団法人國學院大學院友会理事・81経)



平成30年1月2日・3日、日本中の注目の的である第94回箱根駅伝が開催されます。皆様のご支援とご声援のお陰で、國學院大學は2年連続11回目の出場が決定しております。予選会では、大勢の國學院関係者にお集まりいただき、懸命に走る選手の背中を押していただきました。厚く御礼申し上げます。

また、去る11月5日に行われた第49回全日本大学駅伝では、ゴールを目指して直向きな姿に感動を覚え、応援にも力が入りました。

箱根駅伝では、「オール國學院」の応援を背に受けて、國學院旋風を巻き起こし、最高の走りを見せてくれると信じています。

皆様には、これまで同様、陸上競技部へのご支援とご声援、宜しくお願い申し上げます。

「強い國學院」を見せるために

陸上競技部 監督 前田康弘



院友の皆様、日頃より陸上競技部に温かいご声援及び多大なるご支援をいただき、誠にありがとうございます。

2年連続11回目の出場となる第94回箱根駅伝ではシード権奪還、過去最高順位を目指し選手とともに戦って参ります。ご声援のほどよろしくお願い申し上げます。

「下剋上~想いを繋げ~」シード権獲得へ

陸上競技部 主将 向 晃平

箱根駅伝予選会・全日本大学駅伝にあたり、私たちは改めて院友の皆様をはじめ多くの方々に支えていただいていると感じました。箱根予選会では6位、全日本大学駅伝11位と目標を達成することができず、悔しい結果となりました。

今年のスローガンである「下剋上」の気持ちを忘れず、箱根駅伝本戦では雪辱を晴らすとともに、応援をしてくださる皆様のご期待に、結果で応えられるよう更に気を引き締めて頑張ります! 1月2日・3日は、ご声援のほどよろしくお願い申し上げます。

第94回箱根駅伝支援金のお願い

今回も、國學院大學の襷が箱根路を走り抜けます。この襷は、我々の夢と誇りであります。選手が思う存分活躍できますように、そしてその応援を十二分にできますように、皆様のお力添えをお願い申し上げます。オール國學院の力で、上位進出を成し遂げましょう!!

- 金融機関 ゆうちょ銀行
- 郵便振替口座 00160-2-324454
- 加入者名 國學院大學駅伝応援の会
- 払込用紙記載時のお願い 通信欄に、整理番号(封筒のお名前下の数字)を必ずご記載ください
- その他 指定の払込用紙がお手元に無い場合は、お手数ですが各郵便局備え付けの用紙をご利用ください。通信欄をご利用の上、ぜひ応援メッセージもお寄せください

※上記の専用口座での取り扱いとさせていただきます
※ご協賛いただきました支援金は、陸上競技部の支援と応援に関すること(応援準備・応援グッズ製作・他)に使用させていただきます

國學院大學駅伝応援の会 会長 坂本眞佐人

沿道を國學院の幟で埋め尽くしましょう!

応援用の「のぼり」をお貸しいたします。皆様の応援、宜しくお願い申し上げます。

幟を持って応援して下さる場合は、①氏名(卒期・学部) ②送付先(郵便番号・ご住所・お電話番号) ③幟(必要本数)を、國學院大學院友会まで電話・ファックスでご連絡をお願いいたします。
☎03-3400-7781
FAX03-3400-7996



※準備の都合上、お申込は12月22日(金)で締め切らせていただきます

第94回箱根駅伝応援に関する注意事項

- (関東学生陸上競技連盟から)
- 下記のとおり、禁止事項や注意事項があります。マナーを守って応援しましょう! 詳細は、本会のホームページをご覧ください。
- ガードレールや橋など、沿道公共物への横断、旗、幟等のくくりつけは、道路交通法違反行為です
 - 道路上での応援は危険です。必ず歩道から応援してください
 - 選手は歩道寄りギリギリを走ってきますので、歩道から手や身体を乗り出している応援は危険です

磯邊 翔太 (経4年) 兵庫県 市立尼崎高校	内田 健太 (法4年) 埼玉県 埼玉栄高校	河野 敢太 (経営4年) 宮崎県 小林高校	國澤 優志 (神文4年) 千葉県 八千代松陰高校	熊耳 智貴 (法4年) 栃木県 作新学院高校	小田 智哉 (日文4年) 長崎県 諫早高校
小林 祐太 (史4年) 長野県 上田西高校	軸屋 健 (法4年) 鹿児島県 鶴翔高校	田代 恭一 (経4年) 長崎県 瓊浦高校	松永 拓馬 (法4年) 静岡県 藤枝明誠高校	向 晃平 (主将・健体4年) 長崎県 鎮西学院高校	江島 峻太 (経3年) 長崎県 諫早高校
小中 駿祐 (経3年) 大阪府 大阪桐蔭高校	芹澤 昭紀 (経ネ3年) 埼玉県 埼玉栄高校	長谷 勇汰 (史3年) 千葉県 八千代松陰高校	青木 祐人 (経ネ2年) 東京都 愛知高校	稲毛 暉斗 (法2年) 東京都 東京実業高校	浦野 雄平 (経営2年) 富山県 富山商業高校
添田 知宏 (法2年) 佐賀県 鳥栖工業高校	土方 英和 (健体2年) 埼玉県 埼玉栄高校	白井 健太 (健体1年) 鳥取県 鳥取城北高校	木下 巧 (健体1年) 千葉県 日体大柏高校	高橋 凌也 (法1年) 千葉県 日体大柏高校	田川 良昌 (経1年) 千葉県 八千代松陰高校

平成30年 新年院友交歓会のご案内

活躍する陸上競技部・柔道部・硬式野球部・卓球部・スキー部・ソフトテニス部の後輩たちも参加予定!! 皆様のご参加をお待ちしております!!!

日時 平成30年 1月20日(土) 午後5時開会 (午後4時から受付開始)

会場 國學院大學院友会館 大ホール

会費 6,000円(恐縮ですが、なるべく同封の振込用紙で事前にお振込みください) ※お土産も用意いたしております。ご家族の同伴も大歓迎です(無料ご招待)

【備考】ご出席の際は、1月13日(土)必着で、同封の出席ハガキ(切手不要)・FAX・Eメールでお知らせください。当日は、恒例の福引大会も開催いたします。また、例年どおり出席者名簿(卒業期・お名前・勤務先を記載)を記らせていただきます。

【お願い】今回も、福引の賞品のご協賛をお願いいたしております。皆様のご協力、宜しくお願い申し上げます。

お申し込み・お問い合わせ先 國學院大學院友会 ☎03-3400-7781 / FAX 03-3400-7996 ✉ inyuukai@kokugakuin.or.jp